

神＝エロヒム

全能の神＝エルシャダイ

創世記 17:1 35:11 43:14 48:3

出エジプト記 6:3

@創世記 28:3 エゼキエル 10:5 以外は新改訳聖書で、わざわざ(エルシャダイ)と下書いている。

創世記 28:3

エゼキエル 10:5

@これらは新改訳聖書には全能の神と書いており多分エルシャダイであるが確証は無い。

1:1 はじめに神が天と地を創造された。

神＝◀ 430. elohim (אֱלֹהִים)(エロヒム) 2598 回▶ 神 (聖書にもっとも多く登場する) God, god

天＝◀ 8064. shamayim (שָׁמַיִם)(シャマイム) 421 回▶

heavens = 複数形 第2の天 第3の天という言葉の根拠

1:2 地は茫漠として何もなく、闇が大水の面上にあり、神の霊がその水の面を動いていた。

面の上に、面を＝◀ 5921. al (אֲל)(アル) 5778 回▶(前置詞)上に、上方に upon, above, over

ヘブル 11:3 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、その結果、見えるものが、目に見えるものからできたのではないことを悟ります。

1:4 神は光を良しと見られた。神は光と闇を分けられた。

良し = ◀ 2896. Towb(טוב) 562 回(A)(V)▶ 心地よい、良い

1:20 神は仰せられた。「水には**生き物**が群がれ。鳥は地の上、天の大空を飛べ。」

◀ 2416. chay (ハイ)(חַי)503 回▶(A)(N) いのち

◀ 5315. nephesh (ネフェシュ)(נֶפֶשׁ) 754 回 nb▶ (N) 魂、いのち 生き物

生き物 = (חַיָּה)(נֶפֶשׁ) = ne·pēš ḥay·yāh; masoretic Text (חַיָּה) (נֶפֶשׁ)

★すべて同じ

Google 翻訳で「動物」を調べてみたら(בעלי חיים)バリタニーム

1:21 神は、**海の巨獣**と、水に群がりうごめくすべての**生き物**を種類ごとに、また翼のあるすべての鳥を種類ごとに創造された。神はそれを良しと見られた。

海の巨獣 = 「海の」という意味はない = 大きな + (へび、竜、モンスター)

獣 = ◀ 8577. tannin (タニン)(תַּנִּין)27 回▶へび、竜、モンスター

海の獣(Ge 1:21)

蛇(Ge7:10)、モーセの杖

竜(詩編 74:13) ただし竜という言葉は(イザヤ 27:1)◀ 3882.

Livyathan 6 回▶

生き物 = (חַיָּה)(נֶפֶשׁ) = ne·pēš ḥa·ḥay·yāh masoretic Text

(חַיָּה) (נֶפֶשׁ) ★すべて同じ

1:22 神はそれらを**祝福して**、「生めよ。増えよ。海の水に満ちよ。鳥は地の上に増えよ」と仰せられた。

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 p04)。 (google)ひざ。

1:22 神はそれらを祝福して、「生めよ。増えよ。海の水に満ちよ。鳥は地の上に増えよ」と仰せられた。

1:23 夕があり、朝があつた。第五日。

1:24 神は仰せられた。「地は**生き物**を種類ごとに、家畜や、這うもの、地の獣を種類ごとに生じよ。」すると、そのようになった。

生き物=(חַיָּה)(נֶפֶשׁ)= ne·peš hay·yāh; masoretic Text (חַיָּה) (נֶפֶשׁ)

★すべて同じ

1:26 神は仰せられた。「さあ、**人**をわれわれの**かたち**として、われわれの**似姿**に造ろう。こうして彼らが、海の魚、空の鳥、家畜、地のすべてのもの、地の上を這うすべてのものを支配するようにしよう。」

人= ◀ 120. adam (אָדָם)552 回▶(N)人

◀ 123.(עֲדוֹם) edom 100 回▶エドム、調味料の名前。 原型は(עֲדוֹם)だが、文中で書かれたものはすべて(אָדָם)

◀ 122. adom (אָדָם)9 回▶(A)赤

◀ 121. Adam (אָדָם)10 回▶(N)アダム

◀ 119. adom (אָדָם)10 回▶(V)赤くする

かたち= ◀ 6754. tselem (צֶלֶם)(ツェレム) 17 回▶イメージ、姿。 像(民 33:52)(1サム 6:5)

必ずしも偶像を意味しないが、他の言葉と結びついて偶像を表す。

第1サムエル 6:5 あなたがたの腫物の^像、つまり、この地を破滅させようとしているねずみの像を造り、それらをイスラエルの神に貢ぎとして献げなさい。もしかしたら神は、あなたがたと、あなたがたの神々、そしてあなたがたの地の上にのしかかっている、その手を軽くされるかもしれません。

民数記 33:52 その地の住民をことごとくあなたがたの前から追い払って、彼らの石像をすべて粉碎し、彼らの^{鑄像}をすべて粉碎し、彼らの高き所をすべて打ち壊さなければならない。

人は神の像として造られた。

ある意味人は神の塑像、偶像である。

(参考) 偶像 = ◀ 6459. pesel (פֶּסֶל) 30回 ▶ 偶像、イメージ、形

出 20:4 あなたは自分のために^{偶像}を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、いかなる形をも造ってはならない。

@偶像という単語は他にもある

偶像 = ◀ 457. elil (אֵלִיל) 20回 ▶ (A) 不十分な、無価値の (N)偶像

レビ 19:4 あなたがたは偶像の神々に心移してはならない。また、自分たちのために鑄物の神々を造ってはならない。わたしはあなたがたの神、【主】である。

その違いは pesel は形としての偶像

Elil は価値がないという意味での偶像。

似姿 = ◀ 1823. demuth (דמוּת)(デムース)25回 ▶ 似たもの、似姿。 像(2 歴代誌 4:3)

@われわれのかたち = 神の形

- 1、創造性
- 2、地を支配
- 3、自由意志

@われわれ (複数形) ヘブライ語の神の一般名詞の「エロヘム」も複数形である

@複数形 = 三位一体、

神は交わりの神 = 神の似姿なる人は互いの交わりを必要としている

1:27 神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして 人 を創造し、男と女 に彼らを創造された。

かたち = ◀ 6754. tselem (צֶלֶם)(ツェレム) 17回 ▶ イメージ、姿。 像(民 33:52)(1サム 6:5)

人 = (改 2)彼 = ◀ 853. eth (אֵת)(エイス) 11,050回 ▶ 訳出不能

男 = ◀ 2145. zakar (זָכָר)(ザカル) 82回 ▶ 男。 雄(創 6:19) ちなみにイシュ(376. ish)は 2006回

女 = ◀ 5347. neqebah (נֶקֶבָה)(ネケバ) 22回 ▶ 女。 雌(創 6:19) ちなみにイシャ(802. ishshah)は 781回

創 6:19 また、すべての生き物、すべての肉なるものの中から、それぞれ二匹ずつを箱舟に連れて入り、あなたとともに生き残るようにし

なさい。それらは雄と雌でなければならない。

雄と雌 = ◀ 2145 ザカル ▶ と ◀ 5347 ネケバ ▶

創 7:2 あなたは、すべてのきよい動物の中から雄と雌を七つがいつつ、きよくない動物の中から雄と雌を一つがいつつ、

ザカルとネケバは動物のオスとメスを表す言葉でもある。ところが、(創世記 7:2)に関しては、雄と雌はイシュ、イシャが用いられている。それでも、祭司の「男子」というときにはザカルが用いられる。

@イシュ

(創世記 4:1)男子を得た。(創世記 3:16)夫を恋慕う(創世記 6:4)名のある者(創世記 7:2)雄と雌

(創世記 15:10)each(その半分を互いに向かい合わせにした)

@ある解釈

神のかたちとして = 神のかたち + によって ・ ・ 神のかたちと = キリスト、コロサイ 1:15 御子は、見えない神のかたちであり、すべての造られたものより先に生まれた方です。

eikōn tou Theou (image of the God)

2 コリント 4:4 彼らの場合は、この世の神が、信じない者たちの思いを暗くし、神のかたちであるキリストの栄光に関わる福音の光を、輝かせないようにしているのです。

eikōn tou Theou (image of the God)

@ただし

第1 コリント 11:7 男は神のかたちであり、神の栄光の現れなので、頭にかぶり物を着けるべきではありません。一方、女は男の栄光の現れです。

eikōn kai doxa Theou (image and glory of God)

1:27 神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された。

1:28 神は彼らを**祝福された**。神は彼らに仰せられた。「生めよ。増えよ。地に満ちよ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地の上を這うすべての生き物を支配せよ。」

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

2:3 神は第七日を**祝福し**、この日を**聖なるもの**とされた。その日に神が、なされていたすべての創造のわざをやめられたからである。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

聖なるものとされた=(V)◀ 6942. Qadash(カダーシュ) 175 回▶分けられた、捧げられた

2:4 これは、天と地が創造されたときの**経緯**である。神である【主】が、地と天を造られたときのこと。

経緯＝◀ 8435. toledoth (תולדות) 39 回▶世代、系図、歴史、経緯(創世記 2:4)

創世記 5:1 これはアダムの**歴史**の記録である。神は、人を創造したとき、神の似姿として人を造り、

2:7 神である【主】は、その大地のちりて人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。それで人は**生きるもの**となった。

生きるもの=Nephesh Chaiah (נפש חיה)=(KJV) living soul。 (NAS)(NKJ)living being。 (改2) 生きもの。

◀ 5315. nephesh (נפש)754 回▶ 魂(239 回)、命(146 回)、被造物(9 回) being(4 回)

◀ 2416. chay (חַי)503 回▶ 生きる

KJV では生ける魂(living soul)と翻訳されているなど、人が特別な存在に聞こえますが、「生き物」(2:19、1:20,21,24)などと変わらない言葉。

(参考) 動物=(google)バリ・ハイーム(בעלי חיים)語順に乱れあり

2:8 神である【主】は東の方のエデンに園を設け、そこにご自分が形造った人を置かれた。

2:9 神である【主】は、その土地に、見るからに好ましく、食べるのに良いすべての木を、そして、園の中央にいのちの木を、また善悪の知識の木を生えさせた。

見るからに好ましく = ◀ 2530. chamad (חמד) 28 回▶ (V) 欲する、心地よい、好ましい

創 2:9 神である【主】は、その土地に、見るからに好ましく、食べるのに良いすべての木を、そして、園の中央にいのちの木を、また善悪の知識の木を生えさせた。

創 3:6 そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。

出 20:17 あなたの隣人の家を欲してはならない。あなたの隣人の妻、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲してはならない。」

雅 2:3 私の愛する方が若者たちの間におられるのは、林の木々の中のりんごの木のようにです。その木陰に私は心地よく座り、その実は私の口に甘いのです。

ダニ 10:3 満三週間、ごちそうも食べず、肉もぶどう酒も口にせず、また身に油も塗らなかつた。

ごちそう = 「◀ 2530. chamad (חָמַד) 28 回 ▶ な食べ物」

2:15 神である【主】は人を連れて来て、エデンの園に置き、そこを耕させ、また守らせた。

耕す = ◀ 5647. abad (עָבַד) アバッド 289 回 ▶ serve 系の訳 203 回、礼拝系 13 回、耕す系 10 回

(KJV) and put him into the garden of Eden to dress it and to keep it. 服を着せる、飾る

(A.standard) and put him into the garden of Eden to dress it and to keep it。

守らせた = ◀ 8104. Shamar (שָׁמַר) (シャマール) 469 回 ▶ 見張る、見る、守る、保つ

(Ge:2:15) 守る、

(Ge 3:24) 守る

(Ge 4:9) 番人

(Ge 17:9) 守る (契約を)

(Ge 24:6) 気をつけて

(参考) @シャマー ◀ 8085. shama (שמר)1160 回 ▶ 聞く (守るとは別の言葉)

2:17 しかし、善悪の知識の木からは、食べてはならない。その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ。」

@その時=いち日の内に (bayowm)(ביום)

2:18 また、神である【主】は言われた。「人がひとりであるのは良くない。わたしは人のために、ふさわしい助け手を造ろう。」

ふさわしい= ◀ 5048. neged ネゲッド(נגד)150 回 ▶ 向き合った、反対の、
～の前の

意味。in front of、 in sight of、 opposite to、

NASB Translation : before(60 回)、 opposite(21 回)、 front(15 回)

詩篇 16:8 私はいつも【主】を前に(neged)しています。主が私の右におられるので私は揺るがされることはありません。

@助け手= ◀(N) 5828. (עזר) ezer エゼル 21 回 ▶ a help, helper

助けるという意味の一般的な言葉であるが、21 回中 19 回神が人を助けるという意味でつかわれている。

したがって、創世記 2 : 18 が言うところの「助け」は単なる「補助」「アシスタント」としての助けではなく、「力になる助け」を意味すると解釈できる。

ただし、この言葉のもとになった動詞の「◀(V) 5826. azar 81 回 ▶ 助ける」

です。この言葉は、神が人を助ける場合にも使われますが、多くは人が人を助けるという意味でつかわれています。

そしてさらに、He helped を(Google)で見ると「(הוא) (עזר)」(発音 wo ezer)となる、したがって、現代ヘブライ語ではエゼルとは助けるを意味する一般的な言葉。

2:19 神である【主】は、その土地の土で、あらゆる野の獣とあらゆる空の鳥を形造って、人のところに連れて来られた。人がそれを何と呼ぶかをご覧ください。そのためであった。人がそれを呼ぶと、何であれ、それがその生き物の名となった。

@われわれにこの地を治める権威があることを知り、それを実践するときに、主ご自身が祈りの対象を連れてきてくださいます。それを成就させるために。

生き物=Nephesh Chaiah (נפש חיה)= (KJV)(NAS)(NKJ)living creature。 (改2) 生き物。

同じ単語を(KJV)の 2:7 では living soul と翻訳して人と動物を区別しているが実際には原語には違いはない

2:21 そこで神である主が、深い眠りをその人に下されたので彼は眠った。それで、彼のあばら骨の一つを取り、そのところの肉をふさがれた。

深い眠り = ◀(N) 8639. tardemah 7 回▶ 深い眠り

創 15:12 日が沈みかけたころ、深い眠りがアブラムを襲った。そして、見よ、大いなる暗闇の恐怖が彼を襲った。

(1 サム 26:12 こうしてダビデはサウルの枕もとの槍と水差しとを取り、ふたりは立ち去ったが、だれひとりとしてこれを見た者も、気づいた者も、目をさました者もなかった。主が彼らを深い眠りに陥れ

られたので、みな眠りこけていたからである。

原型は◀(V) 7290. radam 7回▶深い眠りに陥る

ダニエル 8:18 意識を失った

2:23 人は言った。「これこそ、ついに私の骨からの骨、私の肉からの肉。これを[女]と名づけよう。[男]から取られたのだから。」

女 = ◀ 802. ishshah (יִשְׁשָׁח)(イシヤ) 781回▶

男 = ◀ 376. ish (יִשׁ)(イシュ) 2006回▶

ちなみに、創世記 1 章 27 節の創造時の宣言に使われた「男女」をあらわすことばは

男 = ◀ 2145. zakar (זָכָר)(ザカル) 82回▶男。 雄(創 6:19)

女 = ◀ 5347. neqebah (נֶקֶבָה)(ネケバ) 22回▶女。 雌(創 6:19)

2:24 それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と[結ばれ]、ふたりは[一体となる]のである。(改 4)

結ばれ = ◀ 1692. (דָּבַק) dabaq(ダバック) 54回▶ to cling, cleave, keep close = は現代語では接着剤などを表す言葉

創世記 34:3 (改 4) 彼はヤコブの娘ディナに心を[奪われ]、この若い娘を愛し、彼女に優しく語りかけた。

@原語では魂 ◀ 5315. nephesh (נֶפֶשׁ)▶ が強くつながった ◀ 1692. (דָּבַק) dabaq 54回▶

◀ 1692. (דָּבַק) dabaq(ダバック) 54回▶ to cling, cleave, keep close = は現

代語では接着剤などを表す言葉

ルツ 1:14 彼女たちはまた声をあげて泣いた。オルパは姑に別れの口づけをしたが、ルツは彼女にすがりついた。

一体となる＝ラバサール・エハッド

◀ 1320. basar (בָּסַר)バサール 270 回▶ ◀ 259. echad (אֶחָד)(エハッド)967 回▶

3 章： 愛＝自由意志＝選択可

(申 3 0 : 1 9)、命と死、あなたは命を選びなさい

3:1 さて蛇は、神である【主】が造られた野の生き物のうちで、ほかのどれよりも賢かった。蛇は女に言った。「園の木のどれからも食べてはならないと、神は本当に言われたのですか。」

蛇＝◀ 5175. nachash 31 回▶蛇

@他にも蛇を表す言葉として◀ 8577. tannin 27 回▶がある

蛇(Ge7:10)、モーセの杖 竜 (詩編 74:13)

ただし竜という言葉は(イザヤ 27:1)◀ 3882. Livyathan 6 回▶

海の獣(Ge 1:21)

Ge7:10 モーセとアロンはファラオのところに行き、【主】が命じられたとおりに行った。アロンは自分の杖をファラオとその家臣たちの前に投げた。すると、それは蛇になった。

3:3 しかし、園の中央にある木の実については、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ』と神は仰せられました。」

「それに触れてもいけない」＝人類初の律法主義

神の命令を守らせるために、言われたこと以上の規則を追加する。

@ 3 : 3 それを食べてはならない 神の言葉を守る＝信仰の戦い
(1テモ6 : 1 1, 1 2)

@ 3 : 5 「あなた方は神のようになります」 人類最初の罪＝むさぼり

高ぶ

り (2コリ 10 : 5)

3:4 すると、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。

3:5 それを食べるそのとき、目が開かれて、あなたがたが神のようになって善悪を知る者となることを、神は知っているのです。」

3:6 そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。

慕わしく＝◀ 2530. chamad (חָמַד) 28回▶(V) 欲する、心地よい、好ましい

創 2:9 神である【主】は、その土地に、見るからに好ましく、食べるのに良いすべての木を、そして、園の中央にいのちの木を、また善悪の知識の木を生えさせた。

創 3:6 そこで、女が見ると、その木は食べるのに良さそうで、目に慕わしく、またその木は賢くしてくれそうで好ましかった。それで、女はその実を取って食べ、ともにいた夫にも与えたので、夫も食べた。

出 20:17 あなたの隣人の家を欲してはならない。あなたの隣人の妻、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲しては

ならない。」

雅 2:3 私の愛する方が若者たちの間におられるのは、林の木々の中のりんごの木のようにです。その木陰に私は心地よく座り、その実は私の口に甘いのです。

ダニ 10:3 満三週間、ごちそうも食べず、肉もぶどう酒も口にせず、また身に油も塗らなかつた。

ごちそう = 「◀ 2530. chamad (חָמַד) 28 回 ▶ な食べ物」

夫 = ◀ 582. enosh エノシュ 222 回 ▶ 夫、人、その人という意味で対象が女性の場合もあるようだ(創世記 16:3)

@ヒューマニズム (人の目には好ましい)

@女は以前にも何度かこの実を見ていたと思う。映像が刻みつけられていたので、欲望となった。コマーシャルを見るとときに欲しくなる。

3:7 こうして、ふたりの目は開かれ、自分たちが裸であることを知った。そこで彼らは、いちじくの葉をつづり合わせて、自分たちのために腰の覆いを作った。

人類初の宗教

イチジクの葉 = 人間的な解決

けもの (子羊) の衣 = 神的方法 (救い)

3:8 そよ風の吹くころ、彼らは、神である【主】が園を歩き回られる音^音を聞いた。それで人とその妻は、神である【主】の御顔^{御顔}を避けて、園の木の間^間に身を隠した。

声 = ◀ 6963. qol (קול) コール 507 回 ▶ 音、声、雑音
(改 2) = 声

御顔 = (KJV)(NAS) presence (臨在) = ◀ 6440. panim (פנים) or paneh (2128 回) ▶
顔 face(259 回)

before 系(1006 回以上) surface(26 回)

front(87 回) prasence(131 回)、surface (26),

(NIV) 以外の主要英語訳は presence と訳している

3:12 人は言った。「私のそばにいるようにとあなたが与えてくださったこの
女が、あの木から取って私にくれたので、私は食べたのです。」

女 = ◀ 802. ishshah (יִשָּׁשׂה)(イシャ) 781 回 ▶

3:13 神である【主】は女に言われた。「あなたは何とということをしたのか。」
女は言った。「蛇が私を惑わしたのです。それで私は食べました。」

惑わした = ◀ 5377. (נָשָׂא) nasha 15 回 ▶ ナシャー = だます

@ 「惑わした」は間違い。新約でも 2 コリ 11:3 で「欺いた」、1 テモ 2:14 で
「だました」と書いている。

2 コリ 11:3 蛇が悪巧みによってエバを欺いたように、あなたがたの
思いが汚されて、キリストに対する真心と純潔から離れてしまうので
はないかと、私は心配しています。

第 1 テモ 2:14 そして、アダムはだまされませんでした、女はだま
されて過ちを犯したのです。

@ (ギ) 欺いた = ◀ 1818. *exapataó* (エクサパタオ) 6回 ▶ (V) 完全に誘惑する、だます

@惑わした、(つまり誘惑した)という訳は正しくない。罪の性質がないので誘惑されない。正しくは「だました」
共) (口) 両方とも「だました」

@その他の「◀ 5377. (*נשׂא*) *nasha* 15回 ▶ ナシャー =だます」の翻訳とその箇所

@惑わす① (創世記 3:13)、⑤ (イザ 19:13)

創世記 3:13 神である【主】は女に言われた。「あなたは何ということをしたのか。」女は言った。「蛇が私を惑わしたのです。それで私は食べました。」

イザ 19:13 ツォアンの首長たちは愚かになり、メンフィスの首長たちは惑わされた。自分の諸族のかしらたちがエジプトをよるめかせたのだ。

@ごまかす②(2列王 18:29)、④(2歴代 32:15)、⑥(イザ 36:14)、⑪(エレ 29:8)

2列王 18:29 王はこう言っておられる。『ヒゼキヤにごまかされるな。あれは、おまえたちを私の手から救い出すことができないからだ。』

②

2歴代 32:15 今、おまえたちは、ヒゼキヤにごまかされるな。このようにそそのかされてはならない。彼を信じるな。どのような国、どのような王国のどのような神も、その民を私の手や私の先祖たちの手から救い出すことはできないからだ。まして、おまえたちの神は、お

まえたちを私の手から救い出すことはできない。」

イザ 36:14 王はこう言っておられる。『ヒゼキヤにごまかされるな。あれは、おまえたちを救い出すことができないからだ。』

エレ 29:8 まことに、イスラエルの神、万軍の【主】はこう言われる。『あなたがたのうちにいる預言者たちや、占い師たちにごまかされるな。また、あなたがたが見ている夢に聞き従ってはならない。』

@だます、欺く ③(2列王 19:10)、⑦(イザヤ 37:10)、⑧⑨(エレミヤ 4:10)、⑫(エレ 37:9)

⑬(エレ 49:16)、⑭(オバ 1:3)、(オバデア 1:7)

2列王 19:10 「ユダの王ヒゼキヤにこう伝えよ。『おまえが信頼するおまえの神にだまされてはいけない。エルサレムはアッシリアの王の手に渡されないとやっているが。』

イザヤ 37:10 「ユダの王ヒゼキヤにこう伝えよ。『おまえが信頼するおまえの神にだまされてはいけない。エルサレムはアッシリアの王の手に渡されないとやっているが。』

エレミヤ 4:10 私は言った。「ああ、【神】、主よ。まことに、あなたはこの民とエルサレムを完全に欺かれました。『あなたがたには平和が来る』と言われたのに、剣が私たちの喉に触れています。」

エレ 37:9 【主】はこう言われる。あなたがたは、カルデア人は必ず私たちのところから去る、と言って、自らを欺くな。彼らが去ることはないからだ。

エレ 49:16 岩の裂け目に住む者、丘の頂を占める者よ。おまえの脅

かしと高慢は、おまえ自身を欺いている。驚のように巢を高くしても、わたしは、おまえをそこから引きずり降ろす。——【主】のことば。」

オバ 1:3 岩の裂け目に住み、高い所を住まいとする者よ。おまえの高慢は、おまえ自身を欺いている。おまえは心の中で言っている。『だれが私を地に引きずり降ろせるのか』と。

オバデア 1:7 おまえと同盟を組む者たちがみな、おまえを国境まで送り返し、親しい友がおまえを欺いて征服する。おまえのパンを食べていた者が、おまえの足もとに罾を仕掛ける。こんなおまえに英知はない。

@訳出不明 ⑩ (エレ 23:39)

エレ 23:39 それゆえ、見よ、わたしはあなたがたを**全く**忘れ、あなたがたとあなたがたの先祖に与えたこの都を、あなたがたとともに、わたしの前から捨てて、

ヘブライ語で誘惑するという単語は、◀ 6601. (פתח) pathah 28 回▶
その意味は「広くする(Ge9:27)ヤペテの天幕、惑わす、誘惑する、だます、」

ただシヤヤ書 54 章 2 節の「広くする」は別の単語◀ 7337.(רחב) rachab 25 回▶

遊女のラハブはその派生語◀ 7343. רחב Rachab (ラ kha ブ) 5 回▶

第 2 コリ 11:3 蛇が悪巧みによってエバを**欺いた**ように、あなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真心と純潔から離れてしまうのではないかと、私は心配しています。

@欺いた=◀ 1818. exapataó (エクサパタオ) 6回▶(V) 完全に誘惑する、だます

(口) 誘惑 (NIV) deceive

3:14 神である【主】は蛇に言われた。「おまえは、このようなことをしたので、どんな家畜よりも、どんな野の生き物よりもろわれる。おまえは腹這いで動き回り、一生、ちりを食べることになる。

3:15 わたしは敵意を、おまえと女の間に、おまえの子孫と女の[子孫]の間に置く。彼はおまえの頭を[打ち]、おまえは彼のかかとを[打つ]。」

子孫=◀ 2233. zera (זֶרַע)() 230回▶種、子孫 (単数形、複数形の違う言葉)

ガラ 3:16 約束は、アブラハムとその子孫に告げられました。神は、「子孫たちに」と言って多数を指すことなく、一人を指して「あなたの子孫に」と言っておられます。それはキリストのことです。

@頭= (へ) ROSH =権威、支配の意味

打つ=◀ 7779. shuph (שׁוּף) (V) 4回▶ 傷つける(ヨブ 9:17) 、覆う(詩 139:11) (協共)砕く

3:16 女にはこう言われた。「わたしは、あなたの苦しみとうめきを大いに増す。あなたは苦しんで子を産む。また、あなたは夫を恋い慕うが、彼はあなたを支配することになる。」

苦しみとうめき=(改2)身ごもりの苦しみを大いに増す

@地上の自然のことは天上の霊的な事のあらわれ。女が苦しんで子を

産むのはキリストの苦しみの型

したがって神のこの宣言は女に対する断罪ではなく、神自身が苦しむという決意の宣言

@

恋い慕う = ◀ 8669. Teshuqah (תְּשׁוּקָה) (テシュカ) 3 回 ▶ 求める、恋い慕う

創世記 4:7 慕う (罪がカインを慕う)

雅歌 7:10 恋い慕う 女が男を

@別のことば

恋い慕う = ◀ 2836. Chashaq (חָשַׁק) (ハシャク) 11 回 ▶ 慕う

34:8 ハモルは彼らに語りかけた。「私の息子シェケムは、心からあなたがたの娘さんを恋い慕っています。どうか娘さんを息子の嫁にしてください。」

つなぎ、かぶせる (出 38:17) 幕屋の柱頭のかぶせもの

愛する (詩 91:14) 「彼がわたしを愛しているからわたしは彼を助け出す。」

3:17 また、人に言われた。「あなたが妻の声に聞き従い、食べてはならないとわたしが命じておいた木から食べたので、大地は、あなたのゆえにのろわれる。あなたは一生の間、苦しんでそこから食を得ることになる。」

ローマ 8:19 被造物は切実な思いで、神の子どもたちが現れるのを待ち望んでいます。

@土地ののろいゆえの労苦は、スピリチュアルな意味でとりなしの雛形

3:21 神である【主】は、アダムとその妻のために、皮の衣を作って彼らに**着**
せられた。

着せる = ◀ 3847. labash or labesh (לָבַשׁ)(ラバシュ) 110 回 ▶ 着せる

@ガラ 3:27 キリストにつくバプテスマを受けたあなたがたはみな、
キリストを着たのです。

3:23 神である【主】は、人をエデンの園から追い出し、人が自分が取り出さ
れた大地を**耕す**ようにされた。

耕す = (へ) アバッド

3:24 こうして神は人を追放し、いのちの木への**道**を**守る**ために、ケルビムと、
輪を描いて回る炎の剣をエデンの園の東に置かれた。

輪を描いて回る = ◀ 2015. haphak (הָפַק) 94 回 ▶ 戻る、回る。退却する(詩篇
78:9)

道 = ◀ 1870. derek 706 回 ▶ 道、距離、旅、しきたり(Ge 19:11)、常のこと(生
理)(Ge 31:35)

この道を子宮に至る道(膾)だと解釈する解釈がある。。

創 31:35 ラケルは父に言った。「父上、どうか怒らないでください。
私はあなたの前で立ち上がることができません。女の常のことがある
からです。」彼は捜したが、テラフィムは見つからなかった。

@ただし、(Ge 18:11)の女の月のもの」は 734. orach (אָרַח)(オラーク)

(wikipedia)この記述は日本語版のみにあるようだ。英語スペイン語の wiki に

はない。

ヘブライ語における命の木に至る「道」の意味。ヘブライ語における命の木に至る「道 (דָרַךְ)」の意味[2]は、女性の「月のもの」の意味[3][4]である。

創 18:11 アブラハムとサラは年を重ねて老人になっていて、サラには女の月のものがもう止まっていた。

月のもの ◀ 734. (אָרַח) orach 5 9回 ▶ 道、小道、月のもの (Ge 18:11)

守る = (へ) シャマル ◀ 8104. shamar 469回 ▶ 見張る、見る、守る、保つ (Ge:2:15) 守る、

(Ge 3:24) 守る

(Ge 4:9) 番人

(Ge 17:9) 守る (契約を)

(Ge 24:6) 気をつけて

(参考) @シャマー ◀ 8085. shama (שָׁמַר) 1160回 ▶ 聞く (守るとは別の言葉)

追放した

@罪を背負ったまま永遠に生きる事がないように神の愛 (3 : 2 2)

@神の聖さに触れて死なないように

4:1 カイン = (へ) 所有

4:1 人は、その妻エバを知った。彼女は身ごもってカインを産み、「私は、【主】によって一人の男子を得た」と言った。

知った = ◀ 3045. (יָדָע) yada 942回 ▶ 知る 性行為をする

別の言葉 ◀ 3034. (יָדָה) yadah 114回 ▶ 感謝する、賛美する、投げる、告白する

カイン=◀ 7014. Qayin (קַיִן) 18 回▶ 「所有」の意味

4:2 彼女はまた、その弟アベルを産んだ。アベルは羊を飼う者となり、カインは大地を耕す者となった。

アベル=◀ 1893. Hebel or Habel (הֶבֶל) 8 回▶ 「息」の意味

4:7 もしあなたが良いことをしているのなら、受け入れられる。しかし、もし良いことをしていないのであれば、戸口で罪が待ち伏せている。罪はあなたを恋い慕うが、あなたはそれを治めなければならない。

受け入れられる=◀ 7613. seeth (סִיֵּת) (シー-th) 14 回▶

@ 捧げ者が受け入れられなかったのは「地の産物」を携えたからではなく、心が正しくなかった。

@ 「戸口」われわれの意思は心の戸口です。意思で決定すれば心を守れる。

1 ヨハネ 3:12 カインのようになってはいけません。彼は悪い者から出た者で、自分の兄弟を殺しました。なぜ殺したのでしょうか。自分の行いが悪く、兄弟の行いが正しかったからです。

恋い慕う=◀ 8669. teshuqah 3 回▶

創世記 3:16 慕う (罪がカインを慕う)

雅歌 7:10 恋い慕う 女が男を

4:9 【主】はカインに言われた。「あなたの弟アベルは、どこにいるのか。」カインは言った。「私は知りません。私は弟の番人なのではないでしょうか。」

番人 = (へ) シャマル ◀ 8104. shamar 469 回 ▶ 見張る、見る、守る、保つ
(Ge:2:15) 守る、
(Ge 3:24) 守る
(Ge 4:9) 番人
(Ge 17:9) 守る (契約を)
(Ge 24:6) 気をつけて

シャマルとは別の言葉 ◀ 8104. shamar 469 回 ▶ 見張る、見る、守る、保つ

4:10 主は言われた。「いったい、あなたは何ということをしたのか。声がする。
あなたの弟の血が、その大地からわたしに向かって **叫んでいる**。

叫んでいる = ◀ 6817. tsaag (ツァク) (צאק) 55 回 ▶ 叫ぶ、呼ぶ、アピールする、
召喚する

士師記 7:23 イスラエル人は、ナフタリ、アシェル、また全マナセから 呼び集められて、ミディアン人を追撃した。7:24 ギデオンはエフライムの山地全域に使者を遣わして言った。「下りて来て、ミディアン人を迎え撃て。彼らから、ベテ・バラまでの流れと、ヨルダン川を攻め取れ。」エフライム人はみな 呼び集められ、ベテ・バラまでの流れと、ヨルダン川を攻め取った。

ヘブル 12:24 さらに、新しい契約の仲介者イエス、それに、アベルの血よりもすぐれたことを語る、注ぎかけられたイエスの血です。

アベルの血は呪いを叫び、「キリストの血はさらに優れた事を語る
(ヘブル 12 : 24)

4:12 あなたが耕しても、大地はもはや、あなたのために **作物を生じさせない**。

あなたは地上をさまよい歩くさすらい人となる。」

作物を生じさせない＝（へ）力を与えない

力＝◀ 3581. koach (כח) (コワ) 125 回▶

4:13 カインは【主】に言った。「私の**咎**は大きすぎて、負いきれません。

咎＝◀ 5771. avon (און) (アボン) 231 回▶不法、罪悪感、罰、咎

4:14 あなたが、今日、私を大地の面から追い出されたので、私はあなたの御顔を避けて隠れ、地上をさまよい歩くさすらい人となります。私を見つけた人は、だれでも私を**殺す**でしょう。」

殺す＝◀ 2026. (הרג) harag ハラグ 167 回▶ kill

創 4:14 あなたが、今日、私を大地の面から追い出されたので、私はあなたの御顔を避けて隠れ、地上をさまよい歩くさすらい人となります。私を見つけた人は、だれでも私を殺すでしょう。」

創 20:11 アブラハムは答えた。「この地方には、神を恐れることが全くないので、人々が私の妻のゆえに私を殺すと思ったのです。」

創 27:41 エサウは、父がヤコブを祝福した祝福のことで、ヤコブを恨んだ。それでエサウは心の中で言った。「父の喪の日も近づいている。そのとき、弟ヤコブを殺してやろう。」

@別の意味の殺す＝◀ 7523. [רצח] ratsach ラクサッシュ 47 回▶murder 殺す

出 20:13 殺してはならない。

@この単語のほとんどは民数記 35 章が多い
それ以外は申命記に少し

出 20:13 殺してはならない。

民 35:6 レビ人に与える町々については、人を殺した者を逃れさせる六つの逃れの町がなければならない。また、このほかに、四十二の町を与えなければならない。

申 4:42 前から憎んでいたわけではない隣人を意図せず殺してしまった者が、そこに逃れるためであった。その者はこれらの町の一つに逃れて、生き延びることができる。

申 19:3 あなたは距離を測定し、あなたの神、【主】があなたに受け継がせる地域を三つに区分しなければならない。殺人者はだれでも、そこに逃れることができる。

創 4:16 カインは【主】の前から出て行って、エデンの東、ノデの地に住んだ。

4:26 セツにもまた、男の子が生まれた。セツは彼の名をエノシュと呼んだ。そのころ、人々は【主】の名を呼ぶことを始めた。(改4)

エノシュ = ◀ 583. Enosh (עֲנוֹשׁ) 7回▶人名 (意味が「弱い」という説があるが根拠不明)

語源◀ 582. enosh (עֲנוֹשׁ) 222回▶人、

呼ぶ = ◀ 7121. qara(קָרָא) (カ^ラ)734回 ▶呼ぶ、宣言する、読む

名づける＝ ◀ 7121. qara(קרא) (カラ)734 回 ▶呼ぶ、宣言する、読む

(改2) 4:26 セツにもまた男の子が生まれた。彼は、その子をエノシュと名づけた。そのとき、人々は【主】の御名によって祈ることを始めた。

5:1 これはアダムの歴史の記録である。神は、人を創造したとき、神の似姿として人を造り、

歴史＝◀ 8435. toledoth (תולדות) 39 回▶ 世代、系図、経緯(創世記 2:4)

創世記 2:4 これは、天と地が創造されたときの経緯である。神である【主】が、地と天を造られたときのこと。

記録＝◀ 5612. sepher 186 回▶本、書き物、書類

5:2 男と女に彼らを創造された。彼らが創造された日に、神は彼らを祝福して、彼らの名を「人」と呼ばれた。

@アダム＝(N I V) Men

@男がアダムではなく「彼ら」男と女がアダムです。神の目に彼らはひとつだった。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。(google)ひざ。

5:3 アダム 「人」(銘形 yBB)

5:6 セツ 「立てる」(銘形) 補償(BB)

5:9 エノシュ 「弱い」(銘形)(根拠不明) 人間(BB)(HuB)

5:12 ケナン 「巢を作る」(銘形) 所有(BB)

5:15 マハラルエル 「神を賛美」(銘形 yBB)

5:18 ヤレデ (改2) エレデ 「下る」(銘形 yBB)

エノク書によると、ヤレデの時代に御使いが女と結婚した。

5:18 エノク 「捧げられたもの」(銘形 yBB)

5:25 メトシェラ 「死がもたらす」(通説) = (彼がしんだら(洪水が)や
って来る) ダーツの男(BB)

彼はもっとも長生きした=神の忍耐と憐れみ

5:28 レメク 力強い(BB)

5:29 彼はその子を ノア と名づけて言った。「この子は、【主】がのろわれたこ
の地での、私たちの働きと手の労苦から、私たちを 慰めて くれるだろう。」

ノア = ◀ 5146. Noach (נֹחַ)(46回) ▶ ノア(人名)、「休息」の意味

語源は ◀ 5117. nuach (נָוַח) (67回) ▶ (V) 休息する

「ノア」 = その意味は慰め、休息(銘形 yBB)

慰めて = ◀ 5162. nacham (נָחַם)(ナハム)108回 ▶ 慰める、悲しむ、悔いる

創 6:6 それで【主】は、地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛め

られた。

ノアの語源となった「◀ 5117. nuach (נִיחַ) (67回)▶ (V) 休息する」と「◀ 5162. nacham (נָחַם)(ナハム)108回▶ 慰める、悲しむ、悔いる」は別の単語だが、この節の構成上（言葉遊びがあることから）何らかの関連があると推測される。

6:2 神の子らは、人の娘たちが美しいのを見て、それぞれ自分が選んだ者を妻とした。

bə•nê hā•'ě•lō•hîm ベニ ハエロヒム

(בְּנֵי הָאֱלֹהִים)

bə•nê hā•'ě•lō•hîm (בְּנֵי הָאֱלֹהִים) ベニ ハエロヒム

ヨブ 1:6 ある日、神の子らがやって来て、【主】の前に立った。サタンもやって来て、彼らの中にいた。

bə•nê hā•'ě•lō•hîm

ヨブ 38:7 明けの星々がともに喜び歌い、神の子たちがみな喜び叫んだときに。 bə•nê 'ě•lō•hîm

ルカ 3:38 エノシュ、セツ、アダム、そして神に至る。

6:3 そこで、【主】は言われた。「わたしの霊は、人のうちに永久にとどまることはない。人は肉にすぎないからだ。だから、人の齢は百二十年にしよう。」

永久に=◀(N) 5769. olam (עוֹלָם) 438回▶ 永遠、永久、いにしえ(エレ 6:16)

6:4 神の子らが人の娘たちのところに入り、彼らに子ができたそのころ、またその後も、ネフィリムが地にいた。彼らは昔からの勇士であり、名のある者たちであった。

昔からの=◀(N) 5769. olam (אָלַם) 438 回▶永遠、永久、いにしえ(エレ 6:16)

この「昔からの」は「永久に」(6:3)と同じ言葉。多くの場合、永遠と翻訳される

したがって、歴史も浅いのに、勇士の事を昔からというには意味があると思う。
(たとえば、永遠の昔からという意味など)

ネフィリム= (へ) 巨人◀ 5303. Nephilim (ナフイル)(נְפִילִים) 3 回▶

@ (共) 6:4 当時もその後も、地上にはネフィリムがいた。これは、神の子らが人の娘たちのところに入って産ませた者であり、大昔の名高い英雄たちであった。

@ 「神の子ら」= 墮落した御使い

女の子孫がサタンを打ち砕く事を知っていたので=その血統を汚そうとした、

@ 中川健一先生もこの節について同じ見解だった。

Q30 神の子らと人の娘たちが結婚したとは、どういう意味ですか? 【3分でわかる聖書】

6:6 それで【主】は、地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛められた。

悔み=◀ 5162. nacham (נָחַם)(ナハム)108 回▶慰める、悲しむ、悔いる

創世記 5:29 彼はその子をノアと名づけて言った。「この子は、【主】がのろわれたこの地での、私たちの働きと手の労苦から、私たちを慰めてくれるだろう。」

ノア=◀ 5146. Noach (נֹחַ)▶ (人名) ノア

この言葉の語源は◀ 5117. nuach (נֹחַ) 67 回・休息する▶です。

◀ 5162. nacham (נָחַם)(ナハム)108 回・慰める、悲しむ、悔いる▶ではありませんが

5章29節では、ナハムしてくれるのでノアと名付けたわけですから、そのナハムが

6章6節に使われている以上、6章6節は「悔やむ」ではなく、悲しむのほうが良いでしょう。

預言者ナホムはこの単語からきている

◀ 5151. Nachum (נָחֻם)(1 回)▶

したがって、ナホムの意味が「悔いる」とは思いにくい。「慰め」かせいぜい「悲しみ」でしょう。

それならば、創世記 6:6 の「悔やみ」も後悔ではなく悲しむと訳したほうが正解でしょう。

@以下の箇所でもナハムを「悔やむ」と訳していますが、正確ではありません。

第1サム 15:11 「わたしはサウルを王に任じたことを悔やむ。彼はわたしに背を向け、わたしのことばを守らなかったからだ。」それでサムエルは怒り、夜通し【主】に向かって叫んだ。

第1サム 15:29 実に、イスラエルの栄光である方は、偽ることもなく、悔やむこともない。この方は人間ではないので、悔やむことがない。」

6:8 しかし、ノアは【主】の心になっていた。

◀ 5146. Noach (נֹחַ)(46 回)▶ ノア(人名)、「休息」の意味

語源は◀ 5117. nuach (נִיחַ) (67回)▶ (V) 休息する。妨害

6:9 これはノアの歴史である。ノアは正しい人で、彼の世代の中であって全き人であった。ノアは神とともに歩んだ。

正しい = ◀ 6662. tsaddiq (צַדִּיק) 206回▶ ただしい、just righteous

全き = ◀ 8549. tamim (תָּמִים) 91回▶ 落ち度のない、完全な、欠点の無い、健全な

@正しい人 = (共) 無垢な人

6:13 神はノアに仰せられた。「すべての肉なるものの終わりが、わたしの前に来ようとしている。地は、彼らのゆえに、暴虐で満ちているからだ。見よ、わたしは彼らを地とともに滅ぼし去る。

6:14 あなたは自分のために、ゴフェルの木で箱舟を造りなさい。箱舟に部屋を作り、内と外にタールを塗りなさい。

タール = (改2) やに = ◀ 3724. Kopher (כּוֹפֵר) 17回▶ タール(創 6:14)、償い金(出 21:30)、村(Iサム 6:18)

ヘンナ樹(雅 1:14)、賄賂(アモ 5:12)

= @ 聖霊を象徴

出 21:30 もし彼に償い金が科せられたなら、彼は自分に科せられたとおりに、自分のいのちの贖いの代価を支払わなければならない。

出 30:12 「あなたがイスラエルの子らの登録のためにその頭数を調べるとき、各人はその登録にあたり、自分のたましいの償い金を【主】

に納めなければならない。これは、彼らの登録にあたり、彼らにわざわいが起こらないようにするためである。

民 35:31 あなたがたは、殺人者のいのちのために贖い金を受け取ってはならない。彼は死ぬべき悪しき者なのである。彼は必ず殺されなければならない。

第1サム 6:18 6:18 すなわち、金のねずみは、五人の領主に属するペリシテ人の町の総数によっていた。それは、砦の町と城壁のない村の両方を含んでいる。彼らが【主】の箱を置いたアベルの大きな台は、今日までベテ・シェメシュ人ヨシュアの畑にある。

城壁のない村＝田舎の村

村＝◀ 3724. Kopher(コフェル) (כֹּפֶר) 17回▶ タール(創6:14)、償い金(出21:30)、村(Iサム 6:18)

ヘンナ樹(雅 1:14)、賄賂(アモ 5:12)

第1 12:3 さあ今、【主】と主に油注がれた者の前で、私を訴えなさい。私はだれかの牛を取っただろうか。だれかのろばを取っただろうか。だれかを虐げ、だれかを打ちたたいたであろうか。だれかの手から賄賂を受け取って自分の目をくらましたであろうか。もしそうなら、あなたがたにお返しする。」

ヨブ 33:24 神は彼をあわれんで仰せられる。「彼を救って、滅びの穴に下って行かないようにせよ。わたしは身代金を見出した」と。

詩 49:7 兄弟さえも人は贖い出すことができない。自分の身代金を神に払うことはできない。

箴 6:35 彼はどんな償い物も受けつけず、あなたが多くの贈り物をして、受け入れない。

雅 1:14 私の愛する方は、私にとって、エン・ゲディのぶどう畑にあ

る**ヘナ樹**の花房。

雅 4:13 あなたの産み出すものは、最上の実を実らせるざくろの園、ナルドとともに**ヘナ樹**、

イザ 43:3 わたしはあなたの神、【主】、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主であるからだ。わたしはエジプトをあなたの身代金とし、クシュとセバをあなたの代わりとする。

アモ 5:12 私は、あなたがたの背きが多く、あなたがたの罪が重いことをよく知っている。正しい者を迫害する者、賄賂を受け取る者。彼らは門で、貧しい者を押しつけている。

6:19 また、すべての生き物、すべての肉なるものの中から、それぞれ二匹ずつを箱舟に連れて入り、あなたとともに生き残るようにしなさい。それらは**雄と雌**でなければならない。

雄と雌＝ザカル&ネケバ

雄＝◀ 2145. zakar (ザカル)(זָכָר) 82回 ▶男。 雄(創 6:19) ちなみにイシュ(376. ish)は 2006回

雌＝◀ 5347. neqebah (ネケバ)(נִקְבָּה) 22回▶女。 雌(創 6:19) ちなみにイシヤ(802. ishshah)は 781回

6:22 ノアは、すべて神が命じられたとおりにし、そのように行った。

@ノアは単に船を作っただけではなく、伝道していた

(2ペテ 2:5) また、かつての世界を放置せず、不敬虔な者たちの世界に洪水をもたらし、義を宣べ伝えたノアたち八人を保護されました。

7:2 あなたは、すべてのきよい動物の中から**雄と雌**を七つがいつつ、きよくない動物の中から**雄と雌**を一つがいつつ、

雄 = ◀ 376. ish (יֵשׁ) (イシュ) 2006 回 ▶

雌 = ◀ 802. ishshah (יֵשׁשָׁח) (イシャ) 781 回 ▶

創世記 2:23 人は言った。「これこそ、ついに私の骨からの骨、私の肉からの肉。これを **女** と名づけよう。 **男** から取られたのだから。」

7:3 また空の鳥の中からも **雄と雌** を七つがいつ取りなさい。それらの種類が全地の面で生き残るためである。

雄と雌 = ザカル & ネケバ

雄 = ◀ 2145. zakar (זָכָר) (ザカル) 82 回 ▶ 男。 雄(創 6:19) ちなみにイシュ(376. ish) は 2006 回

雌 = ◀ 5347. neqebah (נֶקֶבָה) (ネケバ) 22 回 ▶ 女。 雌(創 6:19) ちなみにイシャ(802. ishshah) は 781 回

創世記 1:27 神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、 **男と女** に彼らを創造された。

7:4 あと七日たつと、わたしは、地の上に四十日四十夜、雨を降らせ、わたしが造ったすべての生けるものを大地の面から消し去る。」

7:11 ノアの生涯の六百年目の第二の月の十七日、その日に、大いなる淵の源がごとごとく裂け、天の **水門** が開かれた。

水門 = ◀ 699. arubbah (אַרְבָּבָה) (アル・バア) 9 回 ▶ 窓(2 王 7:2) 水門(Ge7:11) 巢(イザヤ 60:8)

2 列王 7:2 しかし、侍従で、王が頼みにしていた者が、神の人に答えて言った。「たとえ **【主】** が天に窓を作られたとしても、そんなことがあるだろうか。」そこで、エリシャは言った。「確かに、あなたは

自分の目でそれを見るが、それを食べることはできない。」

7:14 彼らとともに、種類ごとにあらゆる獣、種類ごとにあらゆる家畜、種類ごとにあらゆる地の上を這うものと、種類ごとにあらゆる飛ぶもの、鳥や翼のあるものすべてが箱舟に入った。

@あらゆる種類=すべての民族の雛形

8:4 箱舟は、第七の月の十七日にアララテの山地にとどまった。

山々・「山系」 mountains (複数形) (אֲרָרַט) (הָרַי) (アララト ハレ)アララテ山系
山地=(山の複数形)◀ 2022. har (הַר) 546 回▶山
山地=(改2)の山 (単数形) は間違い

8:21 【主】は、その芳ばしい香りをかがれた。そして、心の中で【主】はこう言われた。「わたしは、決して再び人のゆえに、大地にのろいをもたらしてはしない。人の心が思い図ることは、幼いときから悪であるからだ。わたしは、再び、わたしがしたように、生き物すべてを打ち滅ぼすことは決してしない。

幼いときから=(改2)初めから

=◀ 5271. naur (נְעוּר) (ナウル) 47 回▶ (N) 若者、人生の若い時期 (多くの場合前置詞を伴って「若い時の」)

@参考箇所 (別の言葉が用いられている)

詩 58:3 悪しき者どもは母の胎を出たときから踏み迷い偽りを言う者どもは生まれたときからさまよっている。

母の胎を出たときから = ◀ 7358. Rechem (レヘム)(רֶחֶם) 26 回▶ 子宮の意味、(KJV) from the womb

生まれたときから= ◀ 990. beten (ベテン)(בָּטַן)72回▶おなか、
体、子宮、(KJV) as soon as they are born

8:22 この地が続くかぎり、種蒔きと刈り入れ、寒さと暑さ、夏と冬、昼と夜
がやむことはない。」

@再臨が近いからといって種まきをしないでいいわけではない

9:1 神はノアとその息子たちを祝福して、彼らに仰せられた。「生めよ。増え
よ。地に満ちよ。

祝福する=バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330回▶祝福する 316回(英)の内 74回ほ
める(改4)。 (google)ひざ

9:16 虹が雲の中にあるとき、わたしはそれを見て、神と、すべての生き物、
地上のすべての肉なるものとの間の永遠の契約を思い起こそう。」

@神からの一方的な契約

- 1) ノア
- 2) アブラハム

15:18 その日、【主】はアブラムと契約を結んで言われた。「あなた
の子孫に、わたしはこの地を与える。エジプトの川から、あの大河ユー
フラテス川まで。

- 3) ダビデ

7:13 彼はわたしの名のために一つの家を建て、わたしは彼の王国の
王座をとこしえまでも堅く立てる。

9:22 「カナン之父ハムは、父の裸を見て、外にいるふたりの兄弟に告げた。」

見る = ◀ 7200. raah (ראַה) (ラア) 1306 回 ▶ 見る(910 回)。現れる(創 1:9)。

@この「見て」を

レビ記 20:17 人がもし自分の姉妹、すなわち父の娘か母の娘を妻とし、自分の姉妹の裸を見て、女もその人の裸を見たなら、これは恥ずべきことである。同族の目の前でその人たちは断ち切られる。その人は自分の姉妹の裸をあらわにしたのである。その咎を負わなければならない。(改 4)

とからめてハムが父を男色したと解釈する人がいるが無理があると思う。

レビ記は「めとり」「男が彼女を見」「女が彼を見る」創世記は単に「見た」

(改 4)あらわにする。(改 2)見る = ◀ 7200.(ראַה) raah 1306 回 ▶ 意味は「見る」

数多くの意味があるが、ほとんどは見ることに関連したものである。性交を意味する言葉に翻訳されることは無いが、文脈によって、その意味を読み取らなければならない。

@ハムは計略と悪意があったという説がある。

(ハバクク 2:15) ああ。自分の友に飲ませ、毒を混ぜて酔わせ、その裸を見ようとする者。 2:16 あなたは栄光よりも恥で満ち足りている。あなたも飲んで、陽の皮を見せよ。主の右の手の杯は、あなたの上に巡って来て、恥があなたの栄光をおおう。

9:24 ノアは酔いからさめ、末の息子が自分にしたことを知った。

@したこととはは「裸を見ずに、上着をかけた」こと。

@それをしたのは長男のセムと末の息子のヤフェテ。

9:26 また言った。「ほむべきかな、セムの神、【主】。カナンは彼らのしもべとなるように。

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

(NAS)(KJV)Blessed

9:27 神がヤフェテを広げ、彼がセムの天幕に住むようになれ。カナンは彼らのしもべとなるように。」

広げ= ◀ 6601. pathah 28 回▶ 広くする、惑わす、誘惑する、だます、

広げる(Ge9:27)ヤペテの天幕、

Ge9:27 神がヤフェテを広げ、彼がセムの天幕に住むようになれ。カナンは彼らのしもべとなるように。」

誘惑する(Ex22:16)

出 22:16 人が、まだ婚約していない処女を誘惑し、彼女と寝た場合、その人は必ず、彼女の花嫁料を払って彼女を自分の妻としなければならない。

だます(申 11:16) be deceived, 欺かれて、だまされて (NKJ)(NAS)の場合、(ただし(改 4)は誘惑する)。

申 11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

口説く(士師 14:15)、

士師記 14:15 七日目になって、彼らはサムソンの妻に言った。「おまえの夫を口説いて、あの謎をわれわれに明かしなさい。」

そうしないと、火でおまえとおまえの父の家を焼き払ってしまうぞ。おまえたちはわれわれからはぎ取ろうとして招待したのか。そうではないだろう。」

浅はかなもの(ヨブ 5:2)、

ヨブ 5:2 苛立ちは愚か者を殺し、ねたみは浅はかな者を死なせる。

唇を開くもの(箴言 20:19)、

箴言 20:19 人を中傷して回る者は秘密を漏らす。唇を開く者とは交わるな。

説得する(箴言 25:15)、

箴 25:15 忍耐強く説けば、首領も納得する。柔らかな舌は骨を砕く。

惑わす(エレ 20:7)、

エレミヤ 20:7 「【主】よ。あなたが私を惑わしたので、私はあなたに惑わされました。あなたは私をつかみ、思いのままにされました。私は一日中笑いものとなり、皆が私を嘲ります。

誘う(いざなう)(ホセア 2:14)(良い意味として)

ホセア 2:14 それゆえ、見よ、わたしは彼女を誘い、荒野に連れて行って優しく彼女に語ろう。

10:1 これはノアの息子、セム、ハム、ヤフェテの歴史である。大洪水の後、彼らに息子たちが生まれた。

10:8 クシュはニムロデを生んだ。ニムロデは地上で最初の勇士となった。

ニムロデ=◀ 5248. Nimrod(נִמְרוֹד)(ニムロード) 4回▶人名。(意味は:反逆、勇氣) (BB)

@ニムロデはハムの子

10:21 セムにも子が生まれた。セムはエベルのすべての子孫の先祖であり、ヤフェテの兄であった。

エベル=◀ 5677. Eber (עֵבֶר) 15回▶人名: エベル

アダムの子アベルとはスペリングが違う (הֶבֶל)

11:2 人々が東の方へ移動したとき、彼らはシナルの地に平地を見つけて、そこに住んだ。

シナル=((改4)の欄外注釈による)シュメール

シナル=◀ 8152. Shinar (שִׁנְאָר) 8回▶

意味(BB): 2つの河の地、(バビロニアの古代の名前)

11:3 彼らは互いに言った。「さあ、れんがを**作って**、よく焼こう。」彼らは石の代わりにれんがを、漆喰の代わりに**瀝青**を用いた。

作って=◀ 3835. laban (לָבָן)(ラバン)8回▶白くされる、作る(創世記 11:3)

詩編 51:7 ヒソプで私の罪を除いてください。そうすれば私はきよくなります。私を洗ってください。そうすれば私は雪よりも白くなります。

イザヤ

1:18 「さあ、来たれ。論じ合おう。——【主】は言われる——たとえ、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとえ、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。

バベルとエジプトの労働の「レンガを作る(Ex5:7、14)」以外で「作る」と訳されたことはない。

瀝青=((改4)の欄外注釈による)アスファルト

ア・スファルト(ギリシャ語) = 意味は「落ちない」

ア = 否定の接頭語

スファルト = 落ちる

11:4 彼らは言った。「さあ、われわれは自分たちのために、町と、頂が^天に届く塔を建てて、名をあげよう。われわれが地の全面に散らされるといけないから。」

天 = ◀ 8064. Shamayim(שָׁמַיִם)(シャマイーム) 421 回 ▶ 天、空

11:5 そのとき【主】は、人間が建てた町と塔を見るために降りて来られた。

降りて来られた = ◀ 3381. yarad (יָרַד)(ヤレッド)380 回 ▶ 下る、降りる、沈む

創 18:21 わたしは下って行って、わたしに届いた叫びどおり、彼らが滅ぼし尽くされるべきかどうかを、見て確かめたい。」

11:7 さあ、降りて行って、そこで彼らのことばを混乱させ、互いの話しことばが通じないようにしよう。」

混乱させ = ◀ 1101. balal (בָּלַל)(バルル)43 回 ▶ 混乱させる

11:9 それゆえ、その町の名は^{バベル}と呼ばれた。そこで【主】が全地の話しことばを混乱させ、そこから【主】が人々を地の全面に散らされたからである。

バベル=◀ 894. Babel(בְּבֶלֶת)(バベル) 262 回▶バベル(2回)。 バビロン (2
5 7回)

@語源は◀ 1101. balal (בָּלַל)(バラル)43 回▶混乱させる

11:29 アブラムとナホルは妻をめとった。アブラムの妻の名はサライであった。ナホルの妻の名はミルカといって、ハランの娘であった。ハランはミルカの父で、またイスカの父であった。

サライ=◀ 8297. Saray (סָרַי) 17 回▶人名 (意味は王女、王妃)

語源は男性形の◀ 8269. sar (סָר)421 回▶ 高官(Ge12:15)、長
(commander(NAS),captain(KJV))(Ge21:22)

創 21:22 そのころ、アビメレクとその軍の長ピコルがアブラハムに
言った。「あなたが何をして、神はあなたとともにおられます。

この言葉とも関係あるように見えたが綴りが違う

◀ 5631. saris (סָרִיס) 42 回▶廷臣(Ge37:36)。 (1サム 8:15)・・ただし(改 4)
は廷臣

宦官と訳されるのは 42 回中 38 回、最も古くて(1列王 22:9)・・(改 2)の(1サ
ム 8:15)を除く

第 1 サムエル 8:15 あなたがたの穀物とぶどう畑の十分の一を取り、
廷臣や家来たちに与える。

英語主要訳(NAS)(KJV)0では、エステル記になるまでほとんど「宦官 eunuch」
とは訳されて登場しない

11:31 テラは、その息子アブラムと、ハランの子である孫のロトと、息子アブ
ラムの妻である嫁のサライを伴い、カナンの地に行くために、一緒にカルデ
ア人のウルを出発した。しかし、ハランまで来ると、彼らはそこに住んだ。

カナン=◀ 3667. Kna'an (כְּנַעַן)(キャナアン)93回▶地名、カナン (低地の意味) (BB)(Canaan = "lowland")

ウル=◀ 218. Uwr (אֹר)ウル)5回▶地名 (炎の意味) (BB)

語源は◀ 217. ur (אֹר)6回▶炎 あかり

ハラン=◀ 2771. Charan (חָרָן)12回▶地名 (BB)意味は登山家(Haran = "mountaineer")

語源は◀ 2787. charar (חָרַר)11回▶熱くなる、焦げる、やけどする

@アブラハムも昔は神々を拝んでいた。

ヨシ 24:2 ヨシュアは民全体に言った。「イスラエルの神、【主】はこう告げられる。『あなたがたの父祖たち、アブラハムの父でありナホルの父であるテラは昔、ユーフラテス川の向こうに住み、ほかの神々に仕えていた。

「カナン」の意味＝ 低地

12:1 【主】はアブラムに言われた。「あなたは、あなたの土地、あなたの親族、あなたの父の家を離れて、わたしが示す地へ行きなさい。

アブラム＝高貴なる父

言われた＝過去完了形(すでに語っていた)過去に語られたことに従わなかったからといってそれでおわりではない

12:2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる**国民**とし、あなたを**祝福**し、あなたの名を大いなるものとする。あなたは**祝福**となりなさい。

国民(単数形) = ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民

単数形ではイスラエルを表す(出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)

複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

出 19:6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」

出 33:13 今、もしも私がみこころにかなっているのですしたら、どうかあなたの道を教えてください。そうすれば、私があなただを知ることができ、みこころにかなうようになれます。この国民があなただの民であることを心に留めてください。」

民 14:12 わたしは彼らを疫病で打ち、ゆずりの地を剥奪する。しかし、わたしはあなたを彼らよりも強く大いなる国民にする。」

国民(legow gadowl) (גדול) (לגוי) a nation great ◀ 1471.(גוי) goy 561 回 ▶ 意味: nation

NASB Translation : every nation (2), Gentiles (1), Goim (1), Harosheth-hagoyim* (3), herds (1), nation (120), nations (425), people (4)

国 = ゴイ 民 = アム

祝福する = バラク ◀ 1288. (ברך) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

祝福(名詞) = バラカ ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回 ▶ 祝福。(google)では「あいさつ」



単数形の「国民」

創 12:2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとする。あなたは祝福となりなさい。

創 18:18 アブラハムは必ず、強く大いなる国民となり、地のすべての国民は彼によって祝福される。

創 35:11 神はまた、彼に仰せられた。「わたしは全能の神である。生めよ。増えよ。一つの国民が、国民の群れが、あなたから出る。王たちがあなたの腰から生まれ出る。

出 19:6 あなたがたは、わたしにとって祭司の王国、聖なる国民となる。』これが、イスラエルの子らにあなたが語るべきことばである。」

出 32:10 今は、わたしに任せよ。わたしの怒りが彼らに向かって燃え上がり、わたしが彼らを絶ち滅ぼすためだ。しかし、わたしはあなたを大いなる国民とする。」

出 33:13 今、もしも私がみこころにかなっているのですしたら、どうかあなたの道を教えてください。そうすれば、私があなただを知ることができ、みこころにかなうようになれます。この国民があなただの民であることを心に留めてください。」

民 14:12 わたしは彼らを疫病で打ち、ゆずりの地を剥奪する。しかし、わたしはあなたを彼らよりも強く大いなる国民にする。」

申 4:6 これを守り行いなさい。そうすれば、それは諸国の民にあなただがたの知恵と悟りを示すことになり、彼らはこれらすべての掟を聞いて、「この偉大な国民は確かに知恵と悟りのある民だ」と言うであ

ろう。 国民=ゴイ 民=アム

4:7 まことに、私たちの神、【主】は私たちが呼び求めるとき、いつも近くにおられる。このような神を持つ偉大な国民がどこにあるだろうか。

4:8 また、今日私があなたがたの前に与えようとしている、このみおしえのすべてのように正しい掟と定めを持つ偉大な国民が、いったいどこにあるだろうか。

4:34 あるいは、あなたがたの神、【主】がエジプトにおいて、あなたの目の前であなたがたのためになさったように、試みと、しるしと不思議と、戦いをもって、また力強い御手と伸ばされた御腕と、恐ろしい力をもって、一つの国民をほかの国民の中から取り、ご自分のものにされた神がかつてあっただろうか。

国民①=イスラエル 国民②=エジプト

申 9:14 わたしのするがままにさせよ。わたしは彼らを根絶やしにし、彼らの名を天の下から消し去る。しかし、わたしはあなたを、彼らよりも強くまた数の多い国民にする。」

申 28:49 【主】は遠く地の果てから一つの国を来させ、鷲が獲物に向かって舞い降りるように、あなたを襲わせる。その話すことばをあなたが聞いたこともない国である。

国=バビロン」

ヨシ 3:17 【主】の契約の箱を担ぐ祭司たちは、ヨルダン川の真ん中の乾いたところにしっかりと立ち止まった。イスラエル全体は乾いたところを渡り、ついに民全員がヨルダン川を渡り終えた。

ヨシ 4:1 **民**全員がヨルダン川を渡り終えると、【主】はヨシュアに告げられた。

ヨシ 5:6 イスラエルの子らは四十年間荒野を歩き回り、その間に**民**全体が、すなわちエジプトを出た戦士たち全員が、死に絶えてしまったからである。彼らが【主】の御声に聞き従わなかったので、私たちに与えると【主】が彼らの父祖たちに誓った地、乳と蜜の流れる地を、【主】は彼らには見せないと誓われたのである。

ヨシ 5:8 **民**はみな割礼を受けると、傷が治るまで宿営の自分たちのところにとどまった。

ヨシ 10:13 **民**がその敵に復讐するまで、太陽は動かず、月はとどまった。これは『ヤシャルの書』に確かに記されている。太陽は天の中間にとどまって、まる一日ほど、急いで沈むことはなかった。

IIサム 7:23 また、地上のどの国民があなたの**民**イスラエルのようにでしょうか。御使いたちが行って、その民を御民として贖い、御名を置き、大いなる恐るべきことをあなたの国のために、あなたの民の前で彼らのために行われました。あなたは、彼らをご自分のためにエジプトから、異邦の民とその神々から贖い出されたのです。

詩 106:5 そのとき私はあなたに選ばれた者たちの幸せを見あなたの**国民**の喜びを喜びとしあなたのゆずりの民とともに誇ることができます。

イザ 1:4 わざわいだ。罪深き**国**、咎重き**民**、悪を行う者どもの子孫、墮落した子ら。彼らは【主】を捨て、イスラエルの聖なる方を侮り、背を向けて離れ去った。

ゼパニア 2:1 恥知らずの**国民**よ。こぞって集まれ、集まれ。

12:3 わたしは、あなたを祝福する者を祝福し、あなたを呪う者をのろう。地のすべての**部族**は、あなたによって祝福される。」

部族 = (共) 氏族、(改 2) 民族、

部族 = ◀ 4940. mishpachah (משפחה) ミシュパハ 300 回 ▶ 家族 (99%)(NAS)(KJV)(RV 西)、

家族は 293 回

部族と訳されているのは 300 回中 2 回(Gen 12:3、28:14)、★これはそのまま(改 2)では「民族」

親戚は 1 回(ルツ 2:1)

(全ての主要な英訳) (NIV)(NLT)(ESV)(BSB)(KJV)(NKJ)(NAS)家族、西語 RV も家族

@ 現代ヘブライ語でもミシュパハ(משפחה)は家族を意味する単語

@ 通常の「部族」は ◀ 7626. shebet (שֵׁבֶט)(190 回)(N) ▶ で、「杖、王笏、王権、部族」と訳される

呪う = ◀ 7043.(קלל) qalal 82 回 ▶ 呪う、見下す、たやすい

28 章のヤコブの場合も同様。

(改 4) 創世記 28:14 あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは、西へ、東へ、北へ、南へと広がり、地のすべての**部族**はあなたによって、またあなたの子孫によって祝福される。

@ もっとも解放が難しいのろいは自分で十分にかけるのろいである。自分をだめだとか馬鹿だとか言っている人はそうになってしまう。

アブラハムも昔は神々を拝んでいた（ヨシュア 24 : 2）

12:5 アブラムは、妻のサライと甥の**ロト**、また自分たちが蓄えたすべての財産と、ハランで得た人たちを伴って、カナンに向けて出発した。こうして彼らはカナンの地に入った。

@ロト＝われわれの過去を知り、付きまとうものの型

12:15 ファラオの高官たちが彼女を見て、ファラオに彼女を**薦めた**ので、サライはファラオの宮廷に召し入れられた。

薦めた＝ハラル◀ 1984. halal (להלל)165回▶ もともとの意味は「輝く」（訳出では「賛美、誇る、気が狂う」）

(NAS) praised her to Pharaoh; (KJV): commended her (改 2)推賞 (改 4) 薦めた

13:2 アブラムは家畜と銀と金を非常に**豊か**に持っていた。

豊か＝◀ 3513. kabad (כָּבַד)115回▶(V)重たくする、尊敬する、暗くする(創 48:10)

創 18:20 【主】は言われた。「ソドムとゴモラの叫びは非常に大きく、彼らの罪はきわめて重い。

創 34:19 この若者は、ためらわずにそれを実行した。彼はヤコブの娘を愛していたからである。彼は父の家のだれよりも敬われていた。

創 48:10 イスラエルは老齢のために目がかすんでいて、見ることができなかった。それで、ヨセフが彼らを父のところに近寄らせると、父は彼らに口づけして抱き寄せた。

出 8:15 ところが、ファラオは一息つけると思うと、心を硬くし、彼らの言うことを聞き入れなかった。【主】が言われたとおりであった。

民 22:17 私はあなたを手厚くもてなします。また、あなたが私に言いつけられることは何でもします。どうか来て、私のためにこの民に呪いをかけてください。』《手厚くもてなします= (確かに) + (あなたを尊敬します。) どちらの単語も ◀ 3513. kabad (כָּבַד)115 回▶(V) 重たくする、尊敬する》

13:9 全地はあなたの前にあるではないか。私から別れて行ってくれないか。あなたが左なら、私は右に行こう。あなたが右なら、私は左に行こう。」

13:14 ロトがアブラムから別れて行った後、【主】はアブラムに言われた。「さあ、目を上げて、あなたがいるその場所から北、南、東、西を見渡しなさい。

上げて= ◀ 5375. nasa or nasah(נָסַח)(ナサ) 653 回▶ 上げる、運ぶ

@霊的な目が開かれることを意味

13:15 わたしは、あなたが見渡しているこの地をすべて、あなたに、そしてあなたの子孫に永久に与えるからだ。

子孫= ◀ 2233. zera (זֶרַע)() 230 回▶種、子孫 (単数形、複数形の違う言葉)

創世記 3:15 わたしは敵意を、おまえと女の間、おまえの子孫と女の子孫の間に置く。彼はおまえの頭を打ち、おまえは彼のかかとを打つ。」

子孫= ◀ 2233. zera (זֶרַע)() 230 回▶種、子孫 (単数形、複数形の違

いがない言葉)

ガラ 3:16 約束は、アブラハムとその子孫に告げられました。神は、「子孫たちに」と言って多数を指すことなく、一人を指して「あなたの子孫に」と言っておられます。それはキリストのことです。

14:18 また、サレムの王 **メルキゼデク** は、パンとぶどう酒を持って来た。彼はいと高き神の **祭司** であった。

メルキゼデク = ◀ 4442. Malki-tsedeq (מלכי־צדק)(2 回)(N)▶

◀ 4428. melek (מלך)(2523 回)(N)▶王 + ◀ 6664. tsedeq (צדק)(118 回)(N)▶義、正しい

祭司 = ◀ 3548. kohen (כֹּהֵן)(750 回)(N)▶祭司

ヘブル 7:1 このメルキゼデクはサレムの王で、いと高き神の祭司でしたが、アブラハムが王たちを打ち破って帰るのをを迎えて祝福しました。

7:2 アブラハムは彼に、すべての物の十分の一を分け与えました。彼の名は訳すと、まず「義の王」、次に「サレムの王」、すなわち「平和の王」です。

7:3 父もなく、母もなく、系図もなく、生涯の初めもなく、いのちの終わりもなく、神の子に似た者とされて、いつまでも祭司としてとどまっているのです。

詩 110:4 【主】は誓われた。思い直されることはない。「あなたはメルキゼデクの例に倣いとこしえに祭司である。」

14:19 彼はアブラムを祝福して言った。「アブラムに **祝福あれ**。いと高き神、

天と地を**造られた**方より。

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

造られた方=所有者(possessor)(NAS)(KJV)

造られた=◀ 7069. Qanah (קָנָה) カナ 85 回▶(V) 得る 所有する。買う(創世記 25:10)、造る(創世記 14:19,22)

創 25:10 アブラハムがヒッタイト人たちから**買った**あの畑地である。
アブラハムと彼の妻サラはそこに葬られた。

14:20 いと高き神に**誉れあれ**。あなたの敵をあなたの手に渡された方に。」アブラムはすべての物の十分の一を彼に与えた。

@十一献金は律法でなく自由意志による

誉れあれ=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

(NAS)(NKJ)Blessed

14:22 アブラムはソドムの王に言った。「私は、いと高き神、天と地を**造られ****た**方、【主】に誓う。

造られた方=所有者(possessor)(NAS)(KJV)

造られた=◀ 7069. Qanah (קָנָה) カナ 85 回▶(V) 得る 所有する。買う(創世記 25:10)、造る(創世記 14:19,22)

15:2 アブラムは言った。「【神】、主よ、あなたは私に何を下さるのですか。

私は子がないままで死のうとしています。私の家の相続人は、ダマスコのエリエゼルなのでしょうか。」

@リベカをみつけたしもべという説がある。

15:6 アブラムは【主】を信じた。それで、それが彼の義と認められた。

信じた = ◀ 539. aman 108 回 ▶ 信じる、確かにする、(ヘブライ語で信じるを意味する一般的な言葉)

確かな(1サム 2:35)(詩 89:28)、堅く建てる(1サム 3:20)(2サム 7:16)(1王 8:26)

ほんとうだということがわかる(Ge42:20)

忠実な(民 12:7)、長く続く(申 28:59)、

養い育てる(ルツ 4:16)、養育する(エステル 2:7)

乳母(nurse)の語源(2サム 4:4)、わきに抱かれて(イザヤ 60:4)

おぼつく(申 28:66)、当てにする(エレ 15:18)

15:10 彼はそれらすべてを持って来て、真っ二つに切り裂き、その半分を互いに向かい合わせにした。ただし、鳥は切り裂かなかった。

@血の契約

15:12 日が沈みかけたころ、深い眠りがアブラムを襲った。そして、見よ、大いなる暗闇の恐怖が彼を襲った。

深い眠り = ◀(N) 8639. Tardemah (תַּרְדֵּמָה) 7 回 ▶ (N) 深い眠り
(תַּרְדֵּמָה) = (現代ヘブライ語)冬眠

(創世記 2:21) そこで神である主が、深い眠りをその人に下されたので彼は眠った。それで、彼のあばら骨の一つを取り、そのと

ころの肉をふさがれた。

創 15:12 日が沈みかけたころ、深い眠りがアブラムを襲った。そして、見よ、大いなる暗闇の恐怖が彼を襲った。

(1 サム 26:12 こうしてダビデはサウルの枕もとの槍と水差しとを取り、ふたりは立ち去ったが、だれひとりとしてこれを見た者も、気づいた者も、目をさました者もなかった。主が彼らを深い眠りに陥れられたので、みな眠りこけていたからである。

原型は動詞の ◀(V) 7290. radam 7回▶ 深い眠りに陥る

ダニエル 8:18 意識を失った

暗黒の恐怖=@とりなし手が経験すること

15:14 しかし、彼らが奴隷として仕えるその国を、わたしはさばく。その後、彼らは多くの財産とともに、そこから出て来る。

国 (単数形) = エジプトの事を指している

国 = ◀ 1471. goy 561回▶ 国、民

単数形ではイスラエルを表す (出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)

複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

15:16 そして、四代目の者たちがここに帰って来る。それは、アモリ人の答が、その時までに満ちることがないからである。」

アモリ人=(改 2)エモリ人

15:17 日が沈んで暗くなったとき、見よ、煙の立つかまどと、燃えているたいまつが、切り裂かれた物の間を通り過ぎた。

エレミヤ 34:18 また、わたしの前で結んだ契約のことばを守らず、わたしの契約を破った者たちを、彼らが二つに断ち切ってその二つの間を通った、あの子牛のようにする。

@切り裂かれた獣の間を通る＝もし契約を破れば、この動物のようにされると
いう血の契約

@神様だけがそこを通った。＝ 一方的な契約。アブラハムが寝ている間に結ばれた契約。

15:18 その日、【主】はアブラムと契約を結んで言われた。「あなたの子孫に、わたしはこの地を与える。エジプトの川から、あの大河ユーフラテス川まで。

「この地を与える」=I have given 現在完了形 （継続して与える。既に与えられているという意味）

この節以前は未来形、与えるであろう

@契約の結果

@神自身が一方的に与えた破られることの無い契約

民数記 34:3 あなたがたの南側は、エドムに接するツインの荒野に始まる。南の境界線は、東の方の塩の海の端に始まる。

申命記 1:7 あなたがたは向きを変えて出発せよ。そしてアモリ人の山地に、またそのすべての近隣の者たちの地、すなわち、アラバ、山地、シェフェラ、ネゲブ、海辺、カナン人の地、レバノン、さらにあの大河ユーフラテス川にまで行け。1:8 見よ、わたしはその地をあなたがたの手に渡している。行け。その地を所有せよ。これは【主】があなたがたの父祖アブラハム、イサク、ヤコブに対して、彼らとその

後の子孫に与えると誓った地である。」

ヨシュア 1:3 わたしがモーセに約束したとおり、あなたがたが足の裏で踏む場所はことごとく、すでにあなたがたに与えている。

@契約 (神=むすぶ 民=破る 神=する 民=しない (受身))

エレミヤ 31:33 これらの日の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうである——【主】のことば——。わたしは、わたしの律法を彼らのただ中に置き、彼らの心にこれを書き記す。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

16:1 アブラムの妻サライは、アブラムに子を産んでいなかった。彼女にはエジプト人の女奴隷がいて、その名をハガルといった。

サライ = ◀ 8297. Saray (סָרַי) 17回 ▶ 人名 (意味は王女、王妃)

語源は男性形の ◀ 8269. sar (סָר) 421回 ▶ 高官 (Ge12:15)、長 (commander(NAS), captain(KJV))(Ge21:22)

創 21:22 そのころ、アビメレクとその軍の長ピコルがアブラハムに言った。「あなたが何をしても、神はあなたとともにおられます。」

この言葉とも関係あるかもしれないがスペルが違う ◀ 5631. saris (סָרִיס) 42回 ▶ 廷臣 (Ge37:36) (1サム 8:15)

宦官 ((改 2) 1サム 8:15) ・ ・ ・ ただし (改 4) では廷臣

宦官と訳されるのは 42回中 15回、最も古くて (1列王 22:9) ・ ・ ・ (改 2) の (1サム 8:15) は (改 4) では「廷臣」

第1サムエル 8:15 あなたがたの穀物とぶどう畑の十分の一を取り、廷臣や家来たちに与える。

16:2 サライはアブラムに言った。「ご覧ください。【主】は私が子を産めないようにしておられます。どうぞ、私の女奴隷のところにお入りください。おそらく、彼女によって、私は子を得られるでしょう。」アブラムはサライの言うことを聞き入れた。

@主の主権を認めつつも、自分の意志を通そうとする行動
@神の時をまたず肉の力による。

16:5 サライはアブラムに言った。「私に対するこの横暴なふるまいは、あなたの上に降りかかればよいのです。この私が自分の女奴隷をあなたの懐に与えたのに、彼女は自分が身ごもったのを知って、私を軽く見るようになりました。【主】が、私とあなたの間をおさばきになりますように。」

横暴なふるまい = ◀ 2555. *chamas* (חָמָס)(ハマース)60回 ▶ (N) 暴力。あやまち。暴虐(創 6:11)、不正な(申 19:16)

あなたの上に降りかかればよいのです = (改2) あなたのせいです

16:13 そこで、彼女は自分に語りかけた【主】の名を「あなたはエル・ロイ」と呼んだ。彼女は、「私を見てくださる方のうしろ姿を見て、なおも私がここにいるとは」と言ったのである。

エル・ロイ = (אֱלֹהֵי) (לוֹי) = the God who sees me = 自分の知らないところで、見守ってくださる神をたたえる言葉

◀ 410. *el* (אֱלֹהֵי)(エル) 248回 ▶ 神、God, god

◀ 7210. *roi* (לוֹי)(ロイ) 5回 ▶ (N) 見ること、眺め。見かけ(1サム 16:2)。見ること(ヨブ 7:8, 33:21)。見世物(ナホム 3:6)

(共) 16:13 ハガルは自分に語りかけた主の御名を呼んで、「あなたこそエル・ロイ（わたしを顧みられる神）です」と言った。それは、彼女が、「神がわたしを顧みられた後もなお、わたしはここで見続けていたではないか」と言ったからである。

(協共) ハガルは、自分に語りかけた主の名を、「あなたはエル・ロイです」と呼んだ。「私はここでも、私を見守る方の後ろ姿を見たのでしょうか」と言ったからである。

語源は「見る」 = ◀ 7200. raah (ראַה)(ラア) 1306回 ▶ 見る

見るという単語には「備える」という意味がある。 アドナイ・イルエの(イルエ)(אֱלֹהֵי)(Ge22:14)の語源はラア

	12:4	16:16	17:17	23:1	25:20
イシュマエル		0	14		
サラ	65	76	90	127	
アブラハム	75	86	100	137	140
イサク			0	37	40
ヤコブ					
ヨセフ					

続き

	25:26	25:7	41:46	47:9	47:28	50:26
イシュマエル						
サラ						
アブラハム	160	175				
イサク	60	75				
ヤコブ	0	15		130	147	
ヨセフ		0	30			110

17:1 さて、アブラムが九十九歳のとき、【主】はアブラムに現れ、こう言われた。「わたしは全能の神である。あなたはわたしの前に歩み、全き者であれ。

わたしは全能の神である=[אני] [אל] [שדי] アニ・エル・シャダイ

全能の= ◀ 7706. Shadday (שדי)48回 ▶全能者

語源は◀ 7703. shadad (שדד)57回 ▶ Definition: to deal violently with, despoil, devastate, ruin

あるいは

シャド（乳房）。乳とは豊かさの象徴。良い物を憎しみにくく与え、子どもの幸せのために犠牲を払う神。

調べてみたら(ש)は胸、あるいは悪魔(by Google 翻訳)

google 画像検索を見ると両方の意味があるようだがおそらく悪魔を意味するのは現代語だけであろう。

ただし、悪魔を意味する名詞は◀ 7854. satan (שטן)▶

17:5 あなたの名は、もはや、アブラムとは呼ばれない。あなたの名はアブラムとなる。わたしがあなたを多くの国民の父とするからである。

@Abram(אברם) + H(ה) = Abraham(אברהם) H(ה)は神の名、神を表す

◀ 87. Abram(אברם) 61回 ▶

17:9 また神はアブラムに仰せられた。「あなたは、わたしの契約を守らなければならない。あなたも、あなたの後の子孫も、代々にわたって。

守る=◀ 8104. Shamar (שמר) 469回 ▶見張る、見る、守る、保つ

守る(Ge 2:15) アダムが土地を守る

守る(Ge 3:24) ケルビムが道を守る

守る(Ge 4:9) 番人

(契約を)守る(Ge 17:9)

聞くは ◀ 8085. shama 1160 回 ▶

17:16 わたしは彼女を**祝福し**、彼女によって必ずあなたに男の子を与える。わたしは彼女を**祝福する**。彼女は国々の母となり、もろもろの民の王たちが彼女から出てくる。」

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ

17:17 アブラハムはひれ伏して、**笑った**。そして心の中で言った。「百歳の者に子が生まれるだろうか。サラにしても、九十歳の女が子を産めるだろうか。」

17:20 イシュマエルについては、あなたの言うことを聞き入れた。必ず、わたしは彼を**祝福し**、子孫に富ませ、大いに増やす。彼は十二人の族長たちを生む。わたしは彼を大いなる国民とする。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ

17:26 アブラハムとその子イシュマエルは、その日のうちに割礼を受けた。

@アブラハム 99 歳 イシュマエル 13 歳。

18:1 【主】は、マムレの檜の木のところ、アブラハムに現れた。彼は、日の暑いころ、天幕の入り口に座っていた。

@＝ロトはソドムの門に座っていた

座る＝ ◀ 3427. yashab ▶

18:2 彼が目を上げて見ると、なんと、三人の人が彼に向かって立っていた。アブラハムはそれを見るなり、彼らを迎えようと天幕の入り口から走って行き、地にひれ伏した。

ひれ伏した=シャハー ◀7812. shachah (שחח) (172回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

18:3 彼は言った。「主よ」。もしもよろしければ、どうか、しもべのところを素通りなさないでください。

- 1、霊的な目によって主の訪れを知る
- 2、主との関わりによって主から受け取る

主よ = ◀ 113. adon (אֲדֹנָי)。ただし文中では(י)を付けない。325回 ▶主、主人、夫、

この単語が聖書本文で出てくるときには常に神以外を指す場合である。なぜなら、神の名の場合は(יהוה)と表記し Adonai と発音するからである。

(要研究) : なぜか主の名は必ず(ヨッド)が付いて「私の主」という意味で用いられる。しかも発音はアドニではなくアドナイとなる。Wikipediaを見ると、綴りは同じだがヴァブの母音記号の形が異なる。ヴァブの発音によってただの主と神の名の主を区別しているのだろうか？

シャマイスラエルアドナイエルヘヌ

שמע אחד אדוני אלהינו אדני ישראל 私の打ち込み

שמע אחד אדוני אלהינו אדני ישראל google 翻訳による自動

調整

שמע אחד אדוני אלוהינו יאדון ישראל שמע とある音楽 youtube

の表記。(ו)が追加

Wikipedia(ヤハウエ)の一節。母音記号に違いがある

アドナイ (אֲדֹנָי) [ʔədōnay]^[7] の語には、「主 (Lord)^[8]」即ちヤハウエ

を婉曲に指す意味のほか、単数形のアドニ (אֲדֹנִי) という形で「私の御主人様 (my master)^{[9][10][11][12]}」即ち**奴隷**の雇用主など主一般を指す意味がある。

18:11 アブラハムとサラは年を重ねて老人になっていて、サラには女の月のものがもう止まっていた。

月のもの ◀ 734. orach (אֹרַח)(オラーク) 59 回 ▶ 道、小道、 月のもの(Ge 18:11)

18:12 サラは心の中で笑って、こう言った。「年老いてしまったこの私に、何の楽しみがあるでしょう。それに**主人**も年寄りで。」

主人=アドニ(adoni)(אֲדֹנִי)=◀ 113. adon (אֲדֹן) 325 回 ▶ 主、主人 (神に対して
も人に対しても使える言葉)

18:16 その人たちは、そこから立ち上がって、ソドムの方を見下ろした。アブラハムは彼らを見送りに、彼らと一緒にいった。

@見送らなければ計画を知ることが出来なかった

18:17 【主】はこう考えられた。「わたしは、自分がしようとしていることを、アブラハムに隠しておくべきだろうか。

@ともに歩むことによって主の心が動かされた。そして啓示を受け取

る

@預言は1つだけではない(1) 子供が与えられる。(2) ソドムへの裁き

18:18 アブラハムは必ず、強く大いなる国民となり、地のすべての国民は彼によって祝福される。

国民 = ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民

単数形ではイスラエルを表す(出 19:6)(出 33:13)(民 14:12)

複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

祝福する = バラク ◀ 1288. (ברך) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

創 18:19(改 2) わたしが彼を選び出したのは、彼がその子らと、彼の後の家族とに命じて【主】の道を守らせ、正義と公正とを行わせるため、【主】が、アブラハムについて約束したことを、彼の上に成就するためである。」

創 18:19(改 4) わたしがアブラハムを選び出したのは、彼がその子どもたちと後の家族に命じて、彼らが【主】の道を守り、正義と公正を行うようになるためであり、それによって、【主】がアブラハムについて約束したことを彼の上に成就するためだ。」

選び出した = ◀ 3045. Yada(יָדָע) 942 回 ▶ 知る

一般的な「選ぶ」の ◀ 977. Bachar(בָּחַר)(バヘール) 152 回 ▶ ではない。

「後の家族」 = Betow aharaw 彼の後の彼の家 (בֵּיתוֹ אַחֲרָיו) = 普通に考えて子孫のことであろう

◀ 310. achar (אָחַר)(アヘル) 715 回 ▶

「正義と公正とを行わせるため」の部分（へ）おこなわせるからと訳することも可能

◀ 4616. maan (מָאֵן)272 回 ▶ は account (1), because (14), behalf (1), order (40), purpose (2), reason is so (1), sake (50), so (54), therefore (1), this reason (1).

創 18:20 【主】は言われた。「ソドムとゴモラの叫びは非常に大きく、彼らの罪はきわめて重い。

18:21 わたしは下って行って、わたしに届いた叫びどおり、彼らが滅ぼし尽くされるべきかどうかを、見て確かめたい。」

下って行って = ◀ 3381. yarad (יָרַד)(ヤレッド)380 回 ▶ 下る、降りる、沈む」

@ (創世記 11:5 そのとき主は人間の建てた町と塔をご覧になるために降りて来られた。

滅ぼし尽くされる = ◀ 3617. kalah (כָּלָה) 21 回 ▶ (N) 完了、完全な、消費、消滅

18:22 その人たちは、そこからソドムの方へ進んで行った。アブラハムは、まだ【主】の前に立っていた。

18:23 アブラハムは近づいて言った。「あなたは本当に、正しい者を悪い者とともに滅ぼし尽くされるのですか。

18:24 もしかすると、その町の中に正しい者が五十人いるかもしれません。あなたは本当に彼らを滅ぼし尽くされるのですか。その中にいる五十人の正しい者のために、その町をお赦しにならないのですか。

18:25 正しい者を悪い者とともに殺し、そのため正しい者と悪い者が同じよう

になる、というようなことを、あなたがなさることは絶対にありません。そんなことは絶対にあり得ないことです。全地をさばくお方は、公正を行うべきではありませんか。」

18:26 【主】は言われた。「もしソドムで、わたしが正しい者を五十人、町の中に見ついたら、その人たちのゆえにその町のすべてを赦そう。」

18:27 アブラハムは答えた。「ご覧ください。私はちりや灰にすぎませんが、あえて、わが主に申し上げます。」

18:28 もしかすると、五十人の正しい者に五人不足しているかもしれません。その五人のために、あなたは町のすべてを滅ぼされるのでしょうか。」主は言われた。「いや、滅ぼしはしない。もし、そこに四十五人を見ついたら。」

18:29 彼は再び尋ねて言った。「もしかすると、そこに見つかるのは四十人かもしれません。」すると言われた。「そうはしない。その四十人のゆえに。」

18:30 また彼は言った。「わが主よ。どうかお怒りにならないで、私に言わせてください。もしかすると、そこに見つかるのは三十人かもしれません。」すると言われた。「そうはしない。もし、そこに三十人を見ついたら。」

18:31 彼は言った。「あえて、わが主に申し上げます。もしかすると、そこに見つかるのは二十人かもしれません。」すると言われた。「滅ぼしはしない。その二十人のゆえに。」

18:32 また彼は言った。「わが主よ。どうかお怒りにならないで、もう一度だけ私に言わせてください。もしかすると、そこに見つかるのは十人かもしれません。」すると言われた。「滅ぼしはしない。その十人のゆえに。」

18:33 【主】は、アブラハムと語り終えると、去って行かれた。アブラハムも自分の家へ帰って行った。

19:1 その二人の御使いは、夕暮れにソドムに着いた。ロトはソドムの門のところに座っていた。ロトは彼らを見ると、立ち上がって彼らを迎え、顔を地に付けて伏し拝んだ。

ソドム = ◀ 5467. Sodom (סֹדֹם)(セドーム)39回▶ (燃えるの意味)

伏し拝んだ＝シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172回)▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

19:1 その二人の御使いは、夕暮れにソドムに着いた。ロトはソドムの門のところに座っていた。ロトは彼らを見ると、立ち上がって彼らを迎え、顔を地に付けて伏し拝んだ。

@アブラハムは天幕の門に座っていた（18：1）

ロトは義人であった

第2ペテロ 2:7 そして、不道德な者たちの放縦なふるまいによって悩まされていた正しい人、ロトを救い出されました。

第2ペテロ 2:8 この正しい人は彼らの間に住んでいましたが、不法な行いを見聞きして、日々その正しい心を痛めていたのです。

(改4)正しい人=(改2)義人

創 19:3 しかし、ロトがしきりに勧めたので、彼らは彼のところに立ち寄り、家の中に入った。ロトは種なしパンを焼き、彼らのためにごちそうを作った。こうして彼らは食事をした。

勧めた＝◀6484. Patsar(פָּצַר)(パツェエル)7回▶押す、勧める、反抗する、無理強いする、促す

1サム 15：23で「(改4)高慢、(改2)従わないこと」と訳された言葉

19:7 そして言った。「兄弟たちよ、どうか悪いことはしないでください。

兄弟たちよ＝暗闇と同化している

@兄弟たちよ = (共) どうか、みなさん、(協共)兄弟たちよ

19:8 お願いですから。私には、まだ男を知らない娘が二人います。娘たちをあなたがたのところに連れて来ますから、好きなようにしてください。けれども、あの人たちには何もしないでください。あの人たちは、私の屋根の下に身を寄せたのですから。」

娘たちをあなたがたのところに連れて来ます = ソドムで道德観念が麻痺している

19:9 彼らはロトのからだに激しく迫り、戸を破ろうと近づいた。

迫り = ◀ 6484. Patsar(פצַר)(パツェエル) 7回 ▶ 押す、勧める、反抗する、無理強いする、促す

1サム 15 : 23 で「(改 4)高慢、(改 2)従わないこと」と訳された言葉

19:14 そこで、ロトは出て行き、娘たちを妻にしていた婿たちに告げた。「立って、この場所から出て行きなさい。【主】がこの町を滅ぼそうとしておられるから。」しかし、彼の婿たちには、それは悪い冗談のように思われた。

それは悪い冗談のように = ◀ 6711. tsachaq(צַחַק) 13回 ▶ 笑う。

愛撫(Ge26:8)。からかう(Ge21:9)。いたずらする(Ge39:14)。戯れる(Ex32:6)

19:16 彼はためらっていた。するとその人たちは、彼の手と彼の妻の手と、二人の娘の手をつかんだ。これは、彼に対する【主】のあわれみによることである。その人たちは彼を連れ出し、町の外で一息つかせた。

ためらっていた = ◀ 4102. Mahah(מָהָה)(マハー) 9回 ▶ (V) 遅らせる、余韻

つかんだ=◀ 2388. chazaq (חָזַק) 290回▶増大する(Ge41:56)、かたくなになる(Ex7:22)、力づける(1サム 23:16)

ひどくなる、厳しくなる (Ge 41:56.57)

あわれみ=◀ 2551. chemlah (חֶמְלָה)(ヘムラー) 2回▶あわれみ

19:17 彼らを外に連れ出したとき、その一人が言った。「いのちがけで逃げなさい。うしろを振り返ってはいけない。この低地のどこにも立ち止まってはならない。山に逃げなさい。そうでないと滅ぼされてしまうから。」

山に逃げなさい=@後で従った(山に行ったが)そのときはもう御心ではない。

民 14:40 翌朝早く、彼らは山地の峰の方に上って行こうとして言った。「われわれはここにいるが、とにかく【主】が言われた場所へ上って行ってみよう。われわれは罪を犯してしまったのだ。」

19:19 ご覧ください。このしもべはあなたのご**好意を受けました**。そしてあなたは私に大きな**恵み**を施してくださり、私のいのちを生きしてくださいました。しかし、私は山にまで逃げることはできません。おそらく、わざわいが追いついて、私は死ぬでしょう。

好意=◀ 2580. chen (חֵן)(ヘン) 69回▶

恵み=◀ 2617. checed (חֶסֶד)(ヘセド) 247回▶恵み、親切 (聖書で初の「◀ 2617. checed חֶסֶד▶」)

19:24 そのとき、【主】は硫黄と火を、天から、【主】のもとからソドムとゴモラの上に降らせられた。

@ (ユダ 1 : 7) その近隣の町も滅ぼされた

@ ゴモラの意味=水没

19:29 神が低地の町々を滅ぼしたとき、神はアブラハムを覚えておられた。それで、ロトが住んでいた町々を滅ぼしたとき、神はロトをその滅びの中から逃れるようにされた。

19:30 ロトはツォアルから上って、二人の娘と一緒に、山の上に住んだ。ツォアルに住むのを恐れたからである。彼と二人の娘は洞穴の中に住んだ。

@彼らは主に従ったつもりであるが (19:1 山に逃げなさい。) その時にはもう御心ではなかった。

@ (民数記 14:40 翌朝早く、彼らは山地の峰のほうに上って行くこうとして言った。「私たちは罪を犯したのだから、とにかく【主】が言われた所へ上って行ってみよう。」

@われわれは常に御心を求めなければならない、たとえ以前語った言葉でも今、有効とはかぎらない。

19:31 姉は妹に言った。「父は年をとっています。この地には、私たちのところに、世のしきたりにしたがって来てくれる男の人などいません。

19:32 さあ、父にお酒を飲ませ、一緒に寝て、父によって子孫を残しましょう。」

@ソドムで得た道徳観念

19:36 こうして、ロトの二人の娘は父親によって身ごもった。

@ロトが自分の考えに従った結果

20:7 今、あの人の妻をあの人に返しなさい。あの人は預言者で、あなたのために祈ってくれるだろう。そして、いのちを得なさい。しかし、返さなければ、あなたも、あなたに属するすべての者も、必ず死ぬことを承知していなさい。」
祈って= ◀ 6419. palal (לָלַץ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る、

20:12 また、本当に、あれは私の妹、私の父の娘です。でも、私の母の娘ではありません。それが私の妻になったのです。
本当の事であるが、不誠実である

20:13 神が私を父の家から、さすらいの旅に出されたとき、私は彼女に、『このようにして、あなたの真実の愛を私に尽くしてほしい。私たちが行くどこでも、私のことを、この人は私の兄です、と言ってほしい』と言ったのです。」

真実の愛= 「◀ 2617. checed (חֶסֶד)(ヘセッド)247 回 ▶」 恵み、親切、
(KJV) thy kindness

20:17 そこで、アブラハムは神に祈った。神は、アビメレクとその妻、また女奴隷たちを癒やされたので、彼らは再び子を産むようになった。

祈った= ◀ 6419. palal (לָלַץ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

21:9 サラは、エジプトの女ハガルがアブラハムに産んだ子が、イサクをからかっているのを見た。

からかっている= ◀ 6711. tsachaq (צָחַץ) 13 回 ▶ 笑う。 愛撫(Ge26:8)。からかう(Ge21:9)。いたずらする(Ge39:14)。戯れる(Ex32:6)

21:13 しかし、あの女奴隷の子も、わたしは一つの**国民**とする。彼も、あなたの子孫なのだから。」

国民 = ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民

単数形は主にイスラエルの民を表す (出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)

しかし複数形だと「異邦の民」と訳され外国人を表す

21:18 立って、あの少年を起こし、あなたの腕でしっかり抱きなさい。わたしは、あの子を大いなる**国民**とする。」

国民 = ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民

単数形ではイスラエルを表す (出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)

複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

21:31 それゆえ、その場所はベエル・シェバと呼ばれた。彼ら二人がそこで誓ったからである。

ベエル・シェバ = ◀ 884. Beer Sheba (שְׁבַע) (בְּאֵר) 34 回 ▶ = その意味は「七つの誓いの井戸」

ベエル = ◀ 875. beer (בְּאֵר) 37 回 ▶ 井戸

(בְּאֵר) は現代語でも井戸。システルナは現代語で(בור)

◀ 7651. sheba or shibah (שְׁבַע)(שִׁבְעָה) 394 回 ▶ 七

誓った = ◀ 7650. Shaba(שְׁבַע)() 187 回 ▶ 誓う

この言葉の語源は「7」を意味する ◀ 7651. sheba or shibah (שְׁבַע)(שִׁבְעָה) 394 回 ▶

21:33 アブラハムはベエル・シェバに一本のタマリスクの木を植え、そこで永遠の神、【主】の御名を呼び求めた。(改4)

呼び求めた = ◀ 7121. qara(קָרָא) (カラ)734回 ▶ 呼ぶ、宣言する、読む

【主】の御名を呼び求めた = (改2) 主の御名によって祈った

22:1 これらの出来事の後、神がアブラハムを試練にあわせられた。神が彼に「アブラハムよ」と呼びかけられると、彼は「はい、ここにおります」と答えた。

22:2 神は仰せられた。「あなたの子、あなたが愛しているひとり子イサクを連れて、モリヤの地に行きなさい。そして、わたしがあなたに告げる一つの山の上で、彼を全焼のささげ物として献げなさい。」

聖書で初めて出てくる愛という言葉 ◀ 157. Aheb(אָהֵב) (アヘブ) 209回 ▶

@創世記 20:13 に「(真実の)愛」が出てくるが「◀ 2617. checed (חֶסֶד) (ヘセッド)247回 ▶」恵み、親切

Ge20:13 神が私を父の家から、さすらいの旅に出されたとき、私は彼女に、『このようにして、あなたの真実の愛を私に尽くしてほしい。私たちが行くどこでも、私のことを、この人は私の兄です、と言ってほしい』と言ったのです。」

モリヤの地 = エルサレム

1、(?) 主がダビデに現れた

2、(2サム24:25) そこに主のために祭壇を築き、全焼のいけにえと和解のいけにえと

@おまけ@ギブオン

1 列王 3:4 王はいけにえを献げようとギブオンへ行った。そこが最も重要な高き所だったからである。ソロモンはその祭壇の上で千匹の全焼のささげ物を献げた。

2 歴代 1:3 ソロモンおよび彼とともにいた全会衆は、ギブオンにある高き所に行った。そこに、【主】のしもべモーセが荒野で造った神の会見の天幕があったからである。

22:5 それで、アブラハムは若い者たちに、「おまえたちは、ろばと一緒に、ここに残っていないさい。私と息子はあそこに行き、**礼拝をして**、おまえたちのところに戻って来る」と言った。

礼拝して=シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする ★

22:8 アブラハムは答えた。「わが子よ、神ご自身が、全焼のささげ物の羊を備えてくださるのだ。」こうして二人は一緒に進んで行った。

@言い訳に聞こえるが預言的宣言

22:12 御使いは言われた。「その子に手を下してはならない。その子に何もしてはならない。今わたしは、あなたが神を恐れていることがよく分かった。あなたは、自分の子、自分のひとり子さえ惜しむことがなかった。」

@その意味は=「あなたが祝福そのものよりも祝福を与える方を愛していることを知った」。

22:13 アブラハムが目を上げて見ると、見よ、一匹の雄羊が角を藪に引っかけていた。アブラハムは行って、その雄羊を取り、それを自分の息子の代わりに、全焼のささげ物として献げた。

角を藪に引っかけていた＝羊の角は何の役にも立たないが、主はそれをデザインされた、それはこのときのため。

22:14 アブラハムは、その場所の名をアドナイ・イルエと呼んだ。今日も、「【主】の山には備えがある」と言われている。

アドナイ・イルエ = (יהוה) (אֵלֹהִים)

アドナイ = ◀ 3068. Yhvh(יהוה)() 6220 回 ▶ 主の名

イルエ = ◀ 7200. raah (ראה)(ラア) 1306 回 ▶ 見る

【主】の山には備えがある＝受け取る為に上らねばならない

共) 22:14 アブラハムはその場所をヤーウエ・イルエ（主は備えてくださる）と名付けた。そこで、人々は今日でも「主の山に、備えあり（イエラエ）」と言っている。

22:16 こう言われた。「わたしは自分にかけて誓う——【主】のことば——。あなたがこれを行い、自分の子、自分のひとり子を惜しまなかつたので、

ので = ◀ 3282. Yaan(יאן)(ヤアーン) 99 回 ▶ ～なので、～ゆえに

・条件付の祝福（アブラハムの決心によって主は祝福をされる

22:17 確かにわたしは、あなたを大いに祝福し、あなたの子孫を、空の星、海辺の砂のように大いに増やす。あなたの子孫は敵の門を勝ち取る。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

海辺の砂＝黙示録 12:18

敵の門＝死の力＝ハデスの門

マタイ 16:18 そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。

創世記 24:60 彼らはリベカを祝福して言った。「われらの妹よ、あなたは幾千万にも増えるように。あなたの子孫は敵の門を勝ち取るように。」

22:18 あなたの子孫によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる。あなたが、わたしの声に聞き従ったからである。」

@復活の信仰・アブラハムはよみがえりを信じた

(ヘブル

(改 4)11:19 彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできると考えました。それで彼は、比喩的に言えば、イサクを死者の中から取り戻したのです。

(改 2) 11:19 彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできる、と考えました。それで彼は、死者の中からイサクを取り戻したのです。これは型です。

ヨハネ 8:56 あなたがたの父アブラハムは、わたしの日を見るようになることを、大いに喜んでいました。そして、それを見て、喜んだのです。」

23:6 「ご主人、私たちの言うことをお聞き入れください。あなたは、私たちの間にあって神のつかさです。私たちの最上の墓地に、亡くなった方を葬ってください。私たちの中にはだれ一人、亡くなった方を葬る墓地をあなたに差し出さない者はおりません。」

@当時のパレスチナ式の交渉方法

@真意は=「お安くしときませ、どこにしましょうか」

23:7 そこで、アブラハムは立って、その土地の人々、ヒッタイト人に**礼をし**
て、

礼をして=シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172回)▶ひざまづく、礼拝する、礼をする ★

23:8 彼らに告げた。「死んだ者を私のところから移して葬ることが、あなたがたの心にかなうのであれば、私の言うことをお聞き入れくださり、ツォハルの子エフロンに**頼んで**いただきたいのです。

(改4)頼んで=(改2)交渉して=(NAS)近づく (approach)

頼んで=◀6293.(פָּגַע) paga 46回▶打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ

2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18) (2サム 1:15)。討ち取る (1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

23:11 「いいえ、ご主人。どうか、私の言うことをお聞き入れください。あの畑地をあなたに差し上げます。そこにある洞穴も差し上げます。私の民の者たちの前で、それをあなたに差し上げます。亡くなった方を葬ってください。」

@真意は=「畑も買えよ」

1 シェケル = 11 グラム

銀 400 シェケル

第2サムエル 24:24 しかし王はアラウナに言った。「いや、私は代金を払って、あなたから買いたい。費用もかけずに、私の神、【主】に全焼のささげ物を献げたくはない。」そしてダビデは、打ち場と牛を銀五十シェケルで買った。

時代が違うし、面積がわからないので何とも言えませんが、悔い改めをしたい王様が「費用をかけずに捧げものをしたくはない」というぐらいだから、相当の金額だったと思います。それでも銀50シェケルですから。アブラハムが払った金額は少なくとも1千万円、多ければ5千万円ぐらいだったと思います。

◇

*** 考え方 1 ***

1 シェケルは 11.4g

創世記 23 章 15 節に関する質問とすると、銀だから銀 1g=80 円として
 $11.4 \times 80 \times 400 = 364800$ (円)

*** 考え方 2 ***

1 シェケルは 3 日分の賃金に相当する。

今の日本で 1 日働いて 1 万円とすると、1 シェケルは 3 万円に相当する。従って 400 シェケルは 1200 万円と考えることができる。

(この資料には疑問がある)

H P の資料より (千葉バプテスト教会の関係者が作ったホームページによると)

・ http://www.nunochu.com/bible/01_genesis/gen30.html

ところで、洞窟と周辺の畑地の所有者エフロンは、洞窟を売るついでに畑地も売りつけようと考えていました。ヒッタイトの法律では、特定の土地の一部を売却してもその土地の税金を払い続ける義務があったからです。そして、400 シェケルという高額を提示しました (他の史料によると、村まるごと売却の値段が 100~1000 シェケルだった)

23:12 アブラハムは、その土地の人々に礼をし、

礼をし=シャハー ◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする ★

24:1 アブラハムは年を重ねて、老人になっていた。【主】は、あらゆる面でアブラハムを祝福しておられた。

祝福する=バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回はめる(改 4)。 (google)ひざ。

24:11 彼は夕暮れ時、水を汲む女たちが出て来るころ、町の外の井戸のそばに

らくだを**伏させた**。★

伏させた=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

(NAS)(KJV) kneel down

創 24:14 私が娘に、『どうか、あなたの水がめを傾けて、私に飲ませてください』と言い、その娘が、『お飲みください。あなたのらくだにも水を飲ませましょう』**と言ったなら**、その娘こそ、あなたが、あなたのしもベイサクのために**定めておられた**人です。このことで、あなたが私の主人に恵みを施されたことを、私が知ることができますように。」

定めておられた=◀ 3198. yakach (יָכַח) 59 回▶判定する、正しくする、定める、判断する、証明する

@水を飲ませましようといったなら=水を汲んだらではない

24:22 らくだが水を飲み終わったとき、その人は、重さ**一ベカ**の金の飾り輪と、彼女の腕のために、重さ**十シエケル**の二つの金の腕輪を取り、

ベカ=5.7g

シエケル=11.4g

リベカが受け取った金の量は $5.7 \text{ g} + 11.4 * 10 = 119.7 \text{ g}$

金価格= 7,500 円/g

$119.7 * 7,500 = 897,750$ 円の贈り物

24:26 その人は、**ひざまずき**、【主】を**礼拝して**、

ひざまづき=カダド ◀ 6915. qadad (קָדַד)15 回▶おじぎする、ひざまづく

礼拝して=シャハー ◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、

礼をする ★

(NAS)worshiped (KJV) worshiped (INT) worshiped (改4)礼拝した

24:27 こう言った。「私の主人アブラハムの神、【主】がほめたたえられますように。主は、私の主人に対する恵みとまことをお捨てになりませんでした。【主】は道中、この私を導いてくださいました。主人の兄弟の家にまで。」

ほめたたえられますように＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。

(NAS)(KJV) Blessed be

創 24:31 そこでラバンは言った。「どうぞ、おいでください。【主】に祝福された方。なぜ外に立っておられるのですか。私は、お宿と、らくだのための場所を用意しております。」

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

24:35 【主】は私の主人を大いに祝福されましたので、主人は富んでおります。主は主人に、羊や牛、銀や金、男女の奴隷、らくだやろばをお与えになりました。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

24:46 急いで水がめを肩から降ろし、『お飲みください。あなたのらくだにも水を飲ませましょう』と言われたので、私は飲みました。らくだにも水を飲ませてくださいました。

24:48 そして私はひざまずき、【主】を礼拝し、私の主人アブラハムの神、【主】をほめたたえました。主は、私の主人の親族の娘さんを主人の息子に

迎えるために、私を確かな道に導いてくださったのです。

ひざまづき=◀ 6915. qadad (קדד)15回▶おじぎする、ひざまづく ひれ伏す
礼拝し=シャハー◀7812. shachah (שחח) (172回)▶ ひざまづく、礼拝する、
礼をする ★

ほめたたえる=バラク◀1288. (ברך)barak 330回▶祝福する 316回(英)の内 74回
ほめる、ひざまづく

(英)の内 74回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

24:52 アブラハムのしもべは、彼らのことばを聞くやいなや、地にひれ伏して
【主】を礼拝した。

ひれ伏して・・礼拝した=シャハー◀7812. shachah (שחח) (172回)▶ひざまづ
く、礼拝する、礼をする ★

原語ではシャハーの一言だけである。

(NAS) bowed (KJV) worshipped (INT) bowed

24:56 しもべは彼らに、「私が遅れないようにしてください。【主】が私の旅を
成功させてくださったのですから。主人のところへ行けるように、私を帰らせ
てください」と言った。

24:60 彼らはリベカを祝福して言った。「われらの妹よ、あなたは幾千万にも
増えるように。あなたの子孫は敵の門を勝ち取るように。」

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330回▶祝福する 316回(英)の内 74回ほ
める(改4)。 (google)ひざ。

敵の門を勝ち取る=

創世記 22:17 確かにわたしは、あなたを大いに祝福し、あなたの子
孫を、空の星、海辺の砂のように大いに増やす。あなたの子孫は敵

の門を勝ち取る。

マタイ 16:18 そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

海辺の砂＝黙示録 12:18

敵の門＝死の力＝ハデスの門

マタイ 16:18 そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。

24:63 イサクは夕暮れ近く、野に散歩に出かけた。彼が目を上げて見ると、ちょうど、らくだが近づいて来ていた。

@主との交わり 主を第一にしているときに主は妻を与えた。

25:10 アブラハムがヒッタイト人たちから買ったあの畑地である。アブラハムと彼の妻サラはそこに葬られた。

25:11 アブラハムの死後、神は彼の子イサクを祝福された。イサクはベエル・ラハイ・ロイの近くに住んだ。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

25:18 イシュマエルの子孫は、ハビラからシュルまでの地域に住んだ。シュルはエジプトに接し、アッシュルへの道にあった。彼らは、すべての兄弟たちに敵対していた。

25:26 その後で弟が出て来たが、その手はエサウのかかをつかんでいた。それで、その子はヤコブと名づけられた。イサクは、彼らを生んだとき、六十歳であった。

@かかと ◀ 6119. aqeb אָקֵב ▶ 現代語でもアケブ

25:28 イサクはエサウを愛していた。 狼の獲物を好んでいたからである。しかし、リベカはヤコブを愛していた。

@ (ガルサの解釈) イサクがエサウを愛していたのはリベカへの反発の為。エサウが不憫なので。

25:32 エサウは、「見てくれ。私は死にそうだ。長子の権利など、私にとって何になろう」と言った。

@ (ガルサの解釈) =@愛情を受けなかった人は人から与えられたものを安っぽく売るか、人のものを奪うかどちらか。

25:34 ヤコブがエサウにパンとレンズ豆の煮物を与えたので、エサウは食べたり飲んだりして、立ち去った。こうしてエサウは長子の権利を侮った。

26:3 あなたはこの地に寄留しなさい。わたしはあなたとともにいて、あなたを祝福する。あなたとあなたの子孫に、わたしがこれらの国々をすべて与える。こうしてわたしは、あなたの父アブラハムに誓った誓いを果たす。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

26:4 そしてわたしは、あなたの子孫を空の星のように増し加え、あなたの子孫に、これらの国々をみな与える。あなたの子孫によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

26:5 これは、アブラハムがわたしの声に聞き従い、わたしの命令と掟とおしえを守って、わたしへの務めを果たしたからである。」

(改 2) 26:5 これはアブラハムがわたしの声に聞き従い、わたしの戒めと命令とおきてとおしえを守ったからである。」

@本当は「戒め」という言葉が入るが、(改 4)では省かれている。

戒め(改 2)= ◀ 4931. mishmereth (מִשְׁמֶרֶת)(ミシュメレス) 78 回▶命令。見守る(出 12:6)。保存する(出 16:23、16:32)。

務め(レビ 22:9)。任務(民 3:7)。見張り(ネへ 7:3)。

命令= ◀ 4687. Mitsvah (מִצְוָה)(ミツバ) 181 回▶

掟= ◀ 2708. Chuqqah(חֻקָּה)(フカ)105 回▶

おしえ= ◀ 8451. Torah(תּוֹרָה)(トラ)219 回▶。

@ここで初めて「トラ」が登場する。

。

@トーラーとはシナイ山の律法のことではなく、神からの教えの全てである。

@したがって、律法（トーラー）は良いものである。

@（申命記 12： 申命記 29：

@（ローマ 7:12 ですから、律法は聖なるものです。また戒めも聖なるものであり、正しく、また良いものです。

@（エレミヤ 7:22 わたしは、あなたがたの先祖をエジプトの地から導き出したとき、彼らに全焼のささげ物や、いけにえについては何も語らず、命じもしなかった。

7:23 ただ、次のことを彼らに命じて言った。『わたしの声に従え。そうすれば、わたしはあなたがたの神となり、あなたがたはわたしの民となる。あなたがたが幸せになるために、わたしが命じるすべての道に歩め。』

@法律と規則との違い

道路交通法は、法律を守ることが主題なのではなく、命の尊厳を守り、混乱をなくすことにある

26:7 その土地の人々が彼の妻のことを尋ねた。すると彼は「あれは私の妹です」と答えた。この土地の人々がリベカのこと自分を殺しはしないかと思っ
て、「私の妻です」と言うのを恐れたのであった。彼女が美しかったからである。

@妻との関係がうまくいっていなかったのでミニストリーもうまくいって
なかった

26:8 **イサク**は長くそこに滞在していた。ある日のこと、ペリシテ人の王ア
メレクが窓から見下ろしていると、なんと、イサクがその妻リベカを**愛撫**
しているのが見えた。

愛撫 = ◀ 6711. tsachaq (תִּשַׁחַק) 13 回 ▶ 笑う。 愛撫(Ge26:8)。からかう(Ge21:9)。
いたずらする(Ge39:14)。戯れる(Ex32:6)
(KJV) Isaac was sporting with Rebekah his wife.

26:12 イサクはその地に種を蒔き、その年に百倍の収穫を見た。【主】は彼を
祝福された。

飢饉の時に種をまくのはリスク、2つの選択、食べるか、
蒔くか

祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほ
める(改4)。 (google)ひざ。

26:17 イサクはそこを去り、ゲラルの谷間に天幕を張って、そこに住んだ。

26:18 イサクは、彼の父アブラハムの時代に掘られて、アブラハムの死後にペ
リシテ人がふさいだ井戸を掘り返した。イサクは、それらに父がつけていた名
と同じ名をつけた。

26:20 ゲラルの羊飼いたちは「この水はわれわれのものだ」と言って、イサク
の羊飼いたちと争った。それで、イサクはその井戸の名を エセク と呼んだ。
彼らがイサクと争ったからである。

争った = ◀ 6229. asaq (אָסַק) 1 回 ▶ 争う

エセク = ◀ 6230. Eseq (אֶסֶק) 1 回 ▶ 地名 (語源は「争い」)

26:21 しもべたちは、もう一つの井戸を掘った。それについても彼らが争った
ので、その名を シテナ と呼んだ。

@シテナ = 敵意

26:22 イサクはそこから移って、もう一つの井戸を掘った。その井戸については争いがなかったので、その名をレホボテと呼んだ。そして彼は言った。「今や、【主】は私たちに広い所を与えて、この地で私たちが増えるようにしてくださった。」

。

@ほかの井戸を掘った=あきらめない

@レホボテ=広いところ

26:24 【主】はその夜、彼に現れて言われた。「わたしは、あなたの父アブラハムの神である。恐れてはならない。わたしがあなたとともにいるからだ。わたしはあなたを祝福し、あなたの子孫を増し加える。わたしのしもべアブラハムのゆえに。」

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

@困難 → 進み続ける → 解決 → 約束の地 → そこで主は語られる (26:24)

26:29 私たちがあなたに手出しをせず、ただ良いことだけをして、平和のうちにあなたを送り出したように、あなたも私たちに害を加えないという盟約です。あなたは今、【主】に祝福されています。」

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ

26:34 エサウは四十歳になって、ヒッタイト人ベエリの娘ユディトと、ヒッタイト人エロンの娘バセマテを妻に迎えた。

@約束の民の祖、長子としての自覚が無い。

。

27:4 そして私のために私の好きなおいしい料理を作り、ここに持って来て、私に食べさせてくれ。私が死ぬ前に、私自ら、おまえを祝福できるように。」

@主の計画を知らながらヤコブを無視している。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ

27:7 『獲物を捕って来て、私においしい料理を作ってくれ。食べて、死ぬ前に、【主】の前でおまえを祝福しよう。』

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

27:10 あなたが父上のところに持って行けば、食べて、死ぬ前にあなたを祝福してくださるでしょう。」

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ

27:16 また、子やぎの毛皮を、彼の両腕と、首の滑らかなところに巻き付けた。

@動物の衣で父をだましたヤコブは後に、自分の息子達にヤギの血によってだまされた。

37:31 彼らはヨセフの長服を取り、雄やぎを屠って、長服をその血に浸した。

27:19 ヤコブは父に、「長男のエサウです。私はお父さんが言われたとおりにしました。どうぞ、起きて座り、私の獲物を召し上がってください。そうして、自ら私を祝福してください」と答えた。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

27:23 ヤコブの手が、兄エサウの手のように毛深かったので、イサクには見分けがつかなかった。それでイサクは彼を祝福しようとして、

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほ

める(改4)。 (google)ひざ。

27:25 そこでイサクは言った。「私のところに持って来なさい。わが子の獲物を食べたい。そうして私自ら、おまえを**祝福しよう**。」そこでヤコブが持って来ると、イサクはそれを食べた。またぶどう酒を持って来ると、それも飲んだ。祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

27:27 ヤコブは近づいて、彼に口づけした。イサクはヤコブの衣の香りを嗅ぎ、彼を**祝福して**言った。「ああ、わが子の香り。【主】が**祝福された**野の香りのようだ。祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

27:29 諸国の民がおまえに仕え、もろもろの国民がおまえを**伏し拝む**ように。おまえは兄弟たちの主となり、おまえの母の子がおまえを**伏し拝む**ように。おまえを呪う者がのろわれ、おまえを**祝福する**者が**祝福され**るように。」

伏し拝む＝シャハー◀7812. shachah (שחה) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする
祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

27:30 イサクがヤコブを**祝福し**終わり、ヤコブが父イサクの前から出て行くとすぐに、兄のエサウが獵から戻って来た。祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

27:31 彼もまた、おいしい料理を作って、父のところに持って来た。そして父

に言った。「お父さん。起きて、息子の獲物を召し上がってください。あなた自ら、私を**祝福して**くださるために。」

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

27:33 イサクは激しく身震いして言った。「では、いったい、あれはだれだったのか。獲物をしとめて、私のところに持って来たのは。おまえが来る前に、私はみな食べてしまい、彼を**祝福して**しまった。彼は必ず**祝福される**だろう。」

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

激しく身震い＝ 人の反発にもかかわらず計画をなされる主への恐れ (?)
or 怒り

27:34 エサウは父のことばを聞くと、声の限りに激しく泣き叫び、父に言った。「お父さん、私を**祝福して**ください。私も。」

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

27:35 父は言った。「おまえの弟が来て、だましたのだ。そしておまえへの**祝福**を奪い取ってしまった。」

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶祝福。(google)では「あいさつ」

@イサクも主の計画を知っていたはず

27:36 エサウは言った。「あいつの名がヤコブというのも、このためか。二度までも私を押しつけて。私の長子の権利を奪い取り、今また、私への**祝福**を奪い取った。」また言った。「私のためには、**祝福**を取っておかれなかったのですか。」

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶祝福。(google)では

「あいさつ」

27:38 エサウは父に言った。「お父さん、**祝福**は一つしかないのですか。お父さん、私を**祝福して**ください。私も。」エサウは声をあげて泣いた。

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶ 祝福。(google)では「あいさつ」

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

27:41 エサウは、父がヤコブを**祝福した****祝福**のことで、ヤコブを恨んだ。それでエサウは心の中で言った。「父の喪の日も近づいている。そのとき、弟ヤコブを殺してやろう。」

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶ 祝福。(google)では「あいさつ」

リベカ=肉の力で神の約束を実現させようとした。(霊的敏感だが、バランスを欠いた人の型)

イサク=霊的盲目ゆえにうまく采配を取れなかった。(霊的権威を実行しない)

ヤコブ=ずるがしこい、奪おうとする

エサウ=与えられたものを軽んじる人。欺かれたようだが自分の意思で長子の権利を放棄していた。

27:46 リベカはイサクに言った。「私はヒッタイト人の娘たちのことで、生きているのがいやになりました。もしヤコブが、この地の娘たちのうちで、このようなヒッタイト人の娘たちのうちから妻を迎えたとしたら、私は何のために生きることになるのでしょうか。」

@ヘテ人の女=エサウの妻 (26:34 エサウは四十歳になって、ヘテ人ベエリの娘エフディテとヘテ人エロンの娘バセマテとを妻にめとった。

28:1 イサクはヤコブを呼び寄せ、彼を**祝福し**、そして彼に命じた。「カナンの娘たちの中から妻を迎えてはならない。

28:3 全能の神がおまえを**祝福し**、多くの子を与え、おまえを増やしてくださるように。そして、おまえが多くの民の群れとなるように。

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶ 祝福。(google)では「あいさつ」

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך) barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。(google)ひざ。

創 28:6 エサウは、イサクがヤコブを**祝福した**こと、またパダン・アラムから妻を迎えるために彼を送り出したことを知った。イサクが、ヤコブを**祝福して**送り出したときに、カナンの娘たちから妻を迎えてはならないと命じ、

28:11 彼はある場所に**たどり着き**、そこで一夜を明かすことにした。ちょうど日が沈んだからである。彼はその場所で石を取って枕にし、その場所で横になった。

たどり着き = ◀ 6293.(פגע) paga 46 回▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ

2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18) (2サム 1:15)。討ち取る (1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

28:12 すると彼は夢を見た。見よ、一つのはしごが地に立てられていた。その上の端は天に届き、見よ、神の使いたちが、そのはしごを上り下りしていた。

@はしごが = (共) 階段

@ = キリスト (ヨハネ 1:51) そして言われた。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。天が開けて、神の御使いたちが人の子の上を上り下りするのを、あなたがたはいまに見ます。」

28:13 そして、見よ、【主】がその上に立って、こう言われた。「わたしは、あなたの父アブラハムの神、イサクの神、【主】である。わたしは、あなたが横たわっているこの地を、あなたとあなたの子孫に与える。

28:14 あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは、西へ、東へ、北へ、南へと広がり、地のすべての部族はあなたによって、またあなたの子孫によって祝福される。

部族 = ミシュパホット (全ての英訳) 家族 = ◀ 4940. Mishpachah(משפחה)(ミシュパハ)303回 ▶ clan(一族)

部族と訳されているのは 300 回中 1 回だけ、家族は 293 回

現代語でも ミシュパハ(משפחה)は家族を意味する単語

祝福する = バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330回 ▶ 祝福する 316回(英)の内 74回ほ

める(改4)。(google)ひざ。

28:16 ヤコブは眠りから覚めて、言った。「まことに【主】はこの場所におられる。それなのに、私はそれを知らなかった。」

28:17 彼は恐れて言った。「この場所は、なんと恐れ多いところだろう。ここは神の家にほかならない。ここは天の門だ。」

@ヤコブにとってはそこは偶然たどり着いたどこでもよい場所だったかもしれないが、実はそこは、神の家であり天国への門だったのです。

28:18 翌朝早く、ヤコブは自分が枕にした石を取り、それを立てて石の柱とし、柱の頭に油を注いだ。

油 = ◀ 8081. shemen ▶ (N)油、脂肪

(この個所で初めてこの単語が登場)

28:19 そしてその場所の名をベテルと呼んだ。その町の名は、もともとはルズであった。

@ベテル(Bethel)(בית אל)=神の家 (神のすむところ、主が個人的に語るところ)

28:21 無事に父の家に帰らせてくださるなら、【主】は私の神となり、(改4)

@28:21 私が無事に父の家に帰ることができ、主が私の神となってくくださるので、(改3)

@(改2)(改3)は、ヤコブの信仰が「条件付きである」ことがくみ取れない。

@28:21 私が無事、父の家に帰ることができ、そして主がわたしの神となられるなら、(協共)

ヤコブの主への献身は条件付であった=にもかかわらず
一方的な主の選び

@ 28:21 私が無事に父の家に帰ることができ、主が私の神となってく
ださるので、(改2)

(改2)は少しニュアンスが違う

28:22 石の柱として立てたこの石は神の家となります。私は、すべてあなたが私に下さる物の十分の一を必ずあなたに献げます。」

29:8 すると彼らは言った。「そうはできません。群れがみな集められて、井戸の口から石を転がすまでは。それから、羊に水を飲ませるのです。」

=@ 因習、効率が悪い

29:17 レアは目が弱々しかったが、ラケルは姿も美しく、顔だちも美しかった。

弱々しかった=◀ 7390. rak (רַך)(16回)(A)▶ やわらかい、やさしい、繊細、

29:19 するとラバンは、「娘を他人にやるよりは、あなたにあげるほうが良い。私のところにとどまっていなさい。」と言った。

「娘」の部分の単語は ◀ 853. eth (אֵת)▶ (発音: ayth) 訳出するなら英語で「a」娘と言うよりは「彼女」と訳したほうが良い。

29:21 ヤコブはラバンに申し出た。「私の妻を下さい。期間も満了したのですから。私は彼女のところにはいりたいのです。」

◀ 935. bo (בּוֹ) 2573回▶ 入る、行く。(2:19)連れてくる。持ってくる(4:3)。来る(6:1)。もたらす(6:17)

ラケルと結婚の折りラバンにだまされ姉のレアと初夜を迎え結婚させられてしまいました。旧約聖書でセックスは結婚の契約だからです。

申命記 22:28 ある男が、まだ婚約していない処女の娘を見かけ、彼女を捕らえて一緒に寝ているのを見つげられた場合、
22:29 娘と寝た男は娘の父に銀五十シケルを渡さなければならない。彼女はこの男の妻となる。彼女を辱めたのであるから、彼は一生この女を離縁することはできない。

29:22 そこでラバンは、その土地の人たちをみな集めて祝宴を催した。

@土地の人たちと共謀した

29:23 夕方になって、ラバンは娘のレアをヤコブのところに連れて行ったので、ヤコブは彼女のところに入った。

29:25 朝になって、見ると、それはレアであった。それで彼はラバンに言った。「あなたは私に何ということをしたのですか。私はラケルのために、あなたに仕えたのではありませんか。なぜ、私をだましたのですか。」

@かってエサウと偽って父をだました報いを刈り取っている。

29:26 ラバンは答えた。「われわれのところでは、長女より先に下の娘をとつがせるようなことはしないのです。

原文の意味「下のものが先になることはない。」

また、ラケルに対してどうして父の言いなりになるのかと責めることもできません。ヤコブも母の言いなりだったからです。初夜でヤコブが「ラケルよ」と呼びかけたでしょうが、それに「はい」と答えたレアを責めることもできません。お前はエサウかと聞かれたときに(27:24)「私です」と答えていたからです。

29:32 レアは身ごもって男の子を産み、その子を **ルベン** と名づけた。彼女が、「【主】は私の悩みをご覧になった。今こそ夫は私を愛するでしょう」と言っ

たからである。

◀ 7205. Reuben (ראובן)▶ 意味は behold a son 息子を見よ

現代語でもラア(レア) (ראה)は見るを意味する。レアとも読むが母の名のレアはスペル違いの(להא)

◀ 7200. raah (ראה) (ラア) 1306 回▶ 見る(910 回)。現れる(創 1:9)。

◀ 1121. ben (בן)▶ 息子

29:33 彼女は再び身ごもって男の子を産み、「【主】は私が嫌われているのを聞いて、この子も私に授けてくださった」と言って、その子をシメオンと名づけた。

◀ 8095. Shimon (שמעון)▶ 発音はシモン、シモンペテロはシメオンペテロ

◀ 8085. shama (שמע)▶ 聞く (守るとは別の言葉)

29:34 彼女はまた身ごもって男の子を産み、「今度こそ、夫は私に結びつくでしょう。私が彼に三人の子を産んだのだから」と言った。それゆえ、その子の名はレビと呼ばれた。

◀ 3867. lavah (לה)▶ 結びつく、結びついた

◀ 3878. Levi (לוי)▶

29:35 彼女はさらに身ごもって男の子を産み、「今度は、私は【主】をほめたたえます」と言った。それゆえ、彼女はその子をユダと名づけた。その後、彼女は子を産まなくなった。

たたえる=オウデ= ◀ 3034. yadah (יָדָה)(ヤダ) 114 回▶ たたえる、感謝する

(NAS)(KJV): praise (改 4)ほめたたえる

ユダ= ◀ 3063. Yehudah (יהודה)イエフーダ 811 回▶

30:6 そこでラケルは、「神は私をかばってくださり、私の声を聞き入れて、私に男の子を与えてくださった」と言った。それゆえ、彼女はその子をダンと名

づけた。

かばってくださり = ◀ 1777. din (דִּין) 24 回 ▶ 裁く

Google 翻訳では din は学部長と翻訳された。

◀ 1835. Dan (דָּן) ▶ 裁き Jurdge を意味する

30:8 そこでラケルは、「私は姉と死に物狂いの争いをして、ついに勝った」と言って、その子をナフタリと名づけた。

死に物狂いの争いをして = (直)捻じ曲げられた(パサル)争い(ネフテュリム)

◀ 6617. Pthal(パサル) (פָּתַל) 5 回 ▶ (v) ねじる

この単語はヨブ 5:13 では「悪巧み」。詩篇 18:22、2サムエル 22:27 では捻じ曲げる

ナフタリ = ◀ 5321. Naphtali (נַפְתָּלִי) ▶ の語源は ◀ 5319. Naphtulim (ネフテュリム) (נַפְתָּלִי) 1 回 ▶ (N)争い

30:11 レアは、「幸運が来た。」と言って、その子をガドと名づけた。

◀ 1410. Gad (גָּד) 73 回 ▶ の語源は ◀ 1409. Gad (גָּד) 2 回 ▶ 幸運から来ている。

30:13 レアは、「なんと幸せなことでしょう。女たちは私を幸せ者と言うでしょう」と言って、その子をアシエルと名づけた。

幸せ(N) = ◀ 837. osher (אוֹשֵׁר) 1 回 ▶ (N) 幸せ

女 = ◀ 1323. bath (בַּת) 589 回 ▶ 娘

幸せ(N)= ◀ 833. ashar (אָשָׁר) 16 回 ▶ 直進する、進む、前進する。 聖書では受け身刑として「幸せな」

アシェル= ◀ 836. Asher (אָשֶׁר) 43 回 ▶ 人名：アシェル

◀ 836. Asher (אָשֶׁר) ▶ の語源は ◀ 833. Ashar (אָשָׁר) ▶ 祝福する、まっすぐに進む。この単語は聖書に 16 回登場する。

which を意味する ◀ 834. asher ▶ は 5502 回聖書に登場するが別の単語

30:14 さて、麦の刈り入れのころ、ルベンは出て行って、野で恋なすびを見つけた。そして、それを母レアのところを持って来た。すると、ラケルはレアに「どうか、あなたの息子の恋なすびを少し私に下さい」と言った。

@恋なすび=有毒で麻酔性がある

◀ 1736. duday (דָּדַי) ▶ mandrake

なぜかエレミヤ 24:1 ではイチジクのかごに対してこの単語を当てている。

30:18 そこでレアは、「私が女奴隷を夫に与えたので、神は私に報酬を下さった」と言って、その子を **イッサカル** と名づけた。

◀ 3485. Yissaskar (יִשְׂשַׁכָּר) ▶ 語源は不明

30:20 レアは言った。「神は私に良い賜物を下さった。今度こそ夫は私を尊ぶでしょう。彼に六人の子を産んだのですから。」そしてその子を **ゼブルン** と名づけた。

尊ぶでしょう = ◀ 2082. zabal (זָבַל) 1 回 ▶ の意味は dwell 住む。ただし現代語で

(זבל)は junk ごみ

◀ 2074. Zebulun (זבולון) ▶ 語源 ▶ 2082. zabal (זבל) 1 回 ▶ の意味は dwell 住む。
ただし現代語で(זבל)は junk ごみ

30:24 彼女は、その子をヨセフと名づけ、「【主】が男の子をもう一人、私に
加えてくださるよう」と言った。

◀ 3130. Yoseph (יוסף) ▶ 語源は ▶ 3254. yasaph (יסף) ▶ 加える、再び (211 回中)

加える = ▶ 3254. yasaph (יסף) ▶ 加える、再び (211 回中)

30:27 ラバンは彼に言った。「私の願いをあなたがかなえてくれるなら——。あ
なたのおかげで【主】が私を祝福し

30:30 私が来る前は、あなたの財産はわずかでしたが、増えて多くなりました。
私の行く先々で【主】があなたを祝福されたからです。いったい、いつにな
ったら私は自分の家を持てるのですか。」

祝福する = バラク ▶ 1288. (ברך) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほ
める(改 4)。 (google)ひざ。

30:37 ヤコブは、ポプラや、アーモンドや、すずかけの木の若枝を取り、それ
らの白い筋の皮を剥いで、若枝の白いところをむき出しにし、

30:38 皮を剥いだ枝を、群れが水を飲みに来る水溜めの水ぶねの中に、群れと
差し向かいに置いた。それで群れのやぎたちは、水を飲みに来たとき、さかり
がついた。

30:39 こうして羊ややぎは枝の前で交尾し、縞毛、ぶち毛、斑毛のものを産ん
だ。

交尾し=◀ 3179. yacham (יָחַם) 10 回▶ (V) 熱い、身ごもる、交尾する(創 30:39)、
さかりがつく(創 30:41)

温かく成る(伝 4:11)

30:40 ヤコブは羊を分けて、その群れが、ラバンの群れの縞毛のものとするべて
の黒毛のものに、向かい合わせになるようにした。彼は自分の群れを別にまと
めておき、ラバンの群れと一緒にしなかった。

30:41 また、強い群れにさかりがついたときに、ヤコブはいつも、あの枝を水
ぶねの中に、群れの目の前になるように置き、枝のところで交尾させた。

さかりがついた= ◀ 3179. yacham (יָחַם) 10 回▶ (V) 熱い、身ごもる、交尾す
る(創 30:39)、さかりがつく(創 30:41)

温かく成る(伝 4:11)

交尾させた=◀ 3179. yacham (יָחַם) 10 回▶ (V) 熱い、身ごもる、交尾する(創
30:39)、さかりがつく(創 30:41)

温かく成る(伝 4:11)

30:42 しかし、弱い群れのときには、それを置かなかった。こうして、弱いも
のはラバンのものとなり、強いものはヤコブのものとなった。

30:43 このようにして、この人は大いに富み、多くの群れと、男女の奴隷、そ
れにらくだとろばを持つようになった。

31:3 【主】はヤコブに言われた。「あなたが生まれた、あなたの父たちの国に
帰りなさい。わたしは、あなたとともにいる。」

31:13 わたしは、あのベテルの神だ。あなたはそこで、石の柱に油注ぎをし、

わたしに誓願を立てた。さあ立って、この土地を出て、あなたの生まれた国に帰きなさい。』

31:19 そのとき、ラバンは自分の羊の毛を刈りに出ている。ラケルは、父が所有しているテラフィムを盗み出した。

テラフィム = ◀ 8655. Teraphim (תְּרָפִים) 15 回 ▶ (N) 家庭内偶像、偶像、偶像
礼拝(第1サムエル 15:23)

第1サムエル 15:23 従わないことは占いの罪、高慢は偶像礼拝の悪。
あなたが【主】のことばを退けたので、主もあなたを王位から退けた。
(改 4)

31:30 それはそうと、あなたは、あなたの父の家がどうしても恋しくなって出て行ったのだろうが、なぜ私の神々を盗んだのか。

私の神々 = ◀ 'ē·lō·hāy(אֱלֹהֵי)(エロハイ) ▶ = ◀ 430. elohim (אֱלֹהִים)(エロヒム)
2598 回 ▶

(אֱלֹהֵי) 私の神々 創世記 31:30 @God を意味する言葉と
同じ母音(ルツ 1:16)

(אֱלֹהֵי) (אֱלֹהֵי) 私の神 ルツ 1:16

ヨシ 14:8 私とともに上って行った私の兄弟たちは民の心をくじきました。しかし私は、私の神、【主】に従い通しました。

31:35 ラケルは父に言った。「父上、どうか怒らないでください。私はあなたの前で立ち上がることができません。女の常のことがあるからです。」彼は捜

したが、テラフィムは見つからなかった。

女= ◀ 802. ishshah (יִשְׁשָׁח) 781 回 ▶

常= ◀ 1870. derek (דֶּרֶךְ) 706 回 ▶道、距離、旅、しきたり(Ge 19:11)、常のこと(生理)(Ge 31:35)

31:42 もし、私の父祖の神、アブラハムの神、イサクの恐れる方が私についておられなかったなら、あなたはきっと何も持たせずに私を去らせたことでしょう。神は私の苦しみとこの手の労苦を顧みられ、昨夜 **さばきをなさった** のです。」

さばきをなさった= ◀ 3198. yakach (יָכַח) 59 回 ▶判定する、正しくする、定める、判断する、証明する

31:52 この石塚が証拠であり、この石の柱が証拠である。私は、この石塚を越えてあなたのところに行くことはない。あなたも、敵意をもって、この石塚やこの石の柱を越えて私のところに来てはならない。

@自分の財産を守るため

創 31:54 ヤコブは山で **いけにえ** を献げ、一族を食事に招いた。彼らは食事をして、山で一夜を明かした。

いけにえ= ◀ 2077. zebach (זֶבַח) (ゼバク) 162 回 ▶いけにえ

@聖書初登場の「いけにえ」

31:55 翌朝早く、ラバンは孫と娘たちに口づけして、彼らを **祝福した**。それからラバンは去って、自分の所へ帰った。

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

創 32:1 さて、ヤコブが旅を続けていると、神の使いたちが彼に**現れた**。

現れた=◀ 6293.(פגע) paga 46 回▶打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす、(現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシユア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1 サム 22:17)。打ちかかる(1 サム 22:18)(2 サム 1:15)。討ち取る (1 列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

32:23 彼らを連れ出して**川**を渡らせ、また自分の所有するものも渡らせた。

川=◀ 5158. nachal (נחל)141 回▶=川、ワディ、

ヤボクの渡し(協共)(共)、谷間(Gen 26:19)、
(改 4)川、 (改 2)流れ

創世記 32:23

(協共)ヤボクの渡し。(共) も同じ

(改 4)川 (改 2)流れ

32:24 ヤコブが一人だけ後に残ると、ある人が夜明けまで彼と格闘した。

格闘した = ◀ 79. abaq (אֲבָק)(アバク) 2 回 ▶

@ (ヘブ 1 2 : 4) 罪と戦って血を流すまで抵抗したことはありません

32:26 すると、その人は言った。「わたしを去らせよ。夜が明けるから。」ヤコブは言った。「私はあなたを去らせません。私を祝福してくださらなければ。」
すると、その人は言った。 = @今までの人と違いヤコブの良い点を見た。

祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ

32:27 その人は言った。「あなたの名は何というのか。」彼は言った。「ヤコブです。」

=@昔の名前

32:28 その人は言った。「あなたの名は、もうヤコブとは呼ばれない。イスラエルだ。あなたが神と、また人と戦って、勝ったからだ。」

@ヤコブの今までのやり方(動機)は間違っていたが、戦うことはあなたの(良い)特性だ!

@彼はいつも祝福のために戦っていた。

32:29 ヤコブは願って言った。「どうか、あなたの名を教えてください。」すると、その人は「いったい、なぜ、わたしの名を尋ねるのか」と言って、その場で彼を 祝福した。

祝福する=バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

32:30 そこでヤコブは、その所の名をペヌエルと呼んだ。「私は顔と顔とを合わせて神を見たのに、私のいのちは救われた。」という意味である。

@神の御顔の意味

◀ 6439. Penuel (פְּנִיאֵל)(9 回)▶神の顔

◀ 6440. panim (פָּנִים) or paneh (2128 回)▶顔 face(259 回)

before 系(1006 回以上) surface(26 回)
front(87 回) prasence(131 回) 、 surface
(26),

33:3 ヤコブは自ら彼らの先に立って進んだ。彼は兄に近づくまで、七回地にひれ伏した。

ひれ伏した=シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回)▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

33:6 すると、女奴隷とその子どもたちが進み出て、ひれ伏した。

33:7 次に、レアも、その子どもたちと進み出て、ひれ伏した。最後に、ヨセフとラケルが進み出て、ひれ伏した。

ひれ伏した=シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回)▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

33:10 ヤコブは答えた。「いいえ。もしお気に召すなら、どうか私の手から贈り物をお受け取りください。私は兄上のお顔を見て、神の御顔を見ているようです。兄上は私を喜んでくださいましたから。

神の御顔=(pə·nê) (ĕ·lō·hîm)= the face of God

@解放されると他の人の中に神を見ることができる

@32:30 で与えられた「ペヌエル」という言葉が当時の彼のテーマ(マイブーム)となっていた。

33:11 どうか、兄上のために持参した、この祝いの品をお受け取りください。神が私を恵んでくださったので、私はすべてのものを持っていますから。」ヤコブがしきりに勧めたので、エサウは受け取った。

しきりに勧める = ◀ 6484. patsar (פָּצַר) 7 回 ▶ 勧める、反抗する、無理強いする、促す

1 サム 15 : 23 で「(改 4)高慢、(改 2)従わないこと」と訳された言葉

33:13 ヤコブは彼に言った。「あなた様もご存じのように、子どもたちは弱く、乳を飲ませている羊や牛は私が世話をしています。一日でも、ひどく追い立てると、この群れはすべて死んでしまいます。

33:14 あなた様は、しもべより先にお進みください。私は、前に行く家畜や子どもたちの歩みに合わせて、ゆっくり旅を続け、あなた様のもと、セイルへ参ります。」

@ベテルに行くべき (31:13) なのに、相手に媚びてうそをついた。その結果は 34 章後半の惨事。

33:17 一方、ヤコブはスコテへ移動し、そこで自分のために家を建て、家畜のためには小屋を作った。それゆえ、その場所の名はスコテと呼ばれた。

@神の家 (ベテル) に行くべきなのに、小屋に甘んじた。
スコテ = ◀ 5523. Sukkoth(סֻכּוֹת)(スコース) 18 回 ▶

小屋 = ◀ 5521. Sukkah(סֻכָּה)(スカ) 31 回 ▶ 小屋、仮庵

幕屋(mishkan)という意味で用いられたことは一度もない

(Ge33:17)小屋、(レビ 23:34)仮庵(の祭り)、(レビ 23:42)仮庵、(レビ 23:42)仮庵、(レビ 23:43)仮庵、(申 16:13)仮庵(の祭り)、(申 16:16)仮庵(の祭り)、(申 31:10)仮庵(の祭り)、(2 サムエル 11:11)仮庵(神の箱が入っているテント・ただし、イスラエル、ユダの困窮と同列の表現なので、みずぼらしさを強調するための言葉)、(2 サム 22:12)仮庵(闇が覆うという意味、(KJV)は pavilion)、(1 列王 20:12)仮小屋、(1 列王 20:16)仮小屋、(2 歴 8:12)仮庵(の祭り)、(エズラ 3:4) 仮 庵 (の 祭 り)、(ネヘミヤ 8:14,15,16,17,17) 仮庵.(NAS)(KJV)(INT)booths、(ヨブ 27:18) 仮 小 屋 、(ヨブ 36:29) 幕 屋 (雷 雨 を 表 現)(NAS)pavilion(KJV)tabernacle(INT)booth、(ヨブ 38:40)茂み、(詩編 18:11)仮庵(雨雲 (KJV)は pavilion)、(詩編 31:20)隠れ場、(イザヤ 1:8)小屋(ぶどう畑)、(イザヤ 4:6)仮庵(NAS)shelter(KJV)tabernacle(INT)shelter、(アモス 9:11 仮庵(NAS)booth(KJV)tabernacle(INT) booth、(ヨナ 4 : 5)仮小屋、(ゼカリヤ 14:16) 仮庵(の祭り)、(ゼカリヤ 14:18) 仮庵(の祭り)、(ゼカリヤ 14:19) 仮庵(の祭り)、

スコテ = ◀ 5523. Sukkoth 18 回 ▶ (BLB)語源は小屋

BibleHub では語源は「sakak」と説明 ◀ 5526b. sakak 0 回 ▶ Definition: to weave together 織る

34:3 (改 4) 彼はヤコブの娘ディナに心を奪われ、この若い娘を愛し、彼女に

優しく語りかけた。

心が奪われ=@原語では魂 ◀ 5315. nephesh (נפש)▶ が強くつながった ◀ 1692. (דבק) dabaq 54 回▶

(改2)心をひかれ

(NKJ) soul was strongly attracted

◀ 1692. dabaq (דבק) 54 回▶ to cling, cleave, keep close=は現代語では接着剤などを表す言葉

◀ 5315. nephesh (נפש)▶ ◀ 5315. nephesh (נפש)754 回▶ 魂(239 回)、命(146 回)、被造物(9 回) being(4 回)

創世記 2:24 それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と **結ばれ**、ふたりは一体となるのである。(改4)

ルツ 1:14 彼女たちはまた声をあげて泣いた。オルパは姑に別れの口づけをしたが、ルツは彼女に **すがりついた**。

愛する=アヘブ ◀ 157. aheb (אהב) 209 回▶ (V) 愛する。

名詞はアヘブ ◀ 158. ahab (אהבה)2 回▶。ア

ハバ(אהבה)これも名詞か？

アヘブに愛と恋の違いはない。

ただし、恋するという単語はある

聖書の中で恋をする事は全て偶像礼拝に関わっている

エレ 22:20 「レバノンに上って叫び、バシヤンで声をあげ、アバラムから叫べ。あなたの **恋人** たちがみな、砕かれたからだ。 (me ahaba yik(מאהביך))

エレ 30:14 あなたの恋人たちはみな、あなたを忘れ、あなたを尋ねようともしない。わたしが、敵を打つようにあなたを打ち、容赦なくあなたを懲らしめたからだ。あなたの咎が大きく、あなたの罪が重いために。《me ahaba yik(מאהביך)》

エゼキエル 16:33 すべて遊女には代価が支払われるのに、あなたは自分のほうから愛人たちすべてに持参金を与え、贈り物もして、四方からあなたのところに来させて姦淫をした。《me ahaba yik(מאהביך)》

エゼキエル 16:36 【神】である主はこう言われる。あなたは愛人たちや忌み嫌うべき偶像と姦淫をして、自分の恥ずかしいところを見せ、自分の裸をあらわにし、それらに自分の子を献げて血を流したのだ。《me ahaba yik(מאהביך)》

エゼ 23:9 それでわたしは、彼女が欲情を抱く愛人たちの手、アッシリア人の手に彼女を渡した。(מִצְרַיִם)

@恋する (2サム13:1) アムノムとタマル

34:2 すると、その土地の族長であるヒビ人ハモルの子シェケムが彼女を見て、これを捕らえ、これと寝て辱めた。

34:15 ただし、次の条件でなら同意しましょう。もし、あなたがたの男たちがみな、割礼を受けて、私たちと同じようになるなら、

@割礼を受けて同じようになる=形式主義

@しかしこれは神の摂理であった。実際彼らは神の民となった。

① 策略として形だけの割礼をする

創世記

34:15 ただし、次の条件でなら同意しましょう。もし、あなたがたの男たちがみな、割礼を受けて、私たちと同じようになるなら、

34:16 私たちの娘たちをあなたがたに嫁がせ、あなたがたの娘たちを妻に迎えましょう。そうして私たちはともに住み、一つの民となりましょう。

34:19 この若者は、ためらわずにそれを実行した。彼はヤコブの娘を愛していたからである。彼は父の家のだれよりも敬われていた。

34:22 次の条件でなら、あの人たちは、私たちとともに住んで一つの民となることに同意すると言うのだ。それは、彼らが割礼を受けているように、私たちのすべての男たちが割礼を受けることだ。

34:23 そうすれば、彼らの群れや財産、それにすべての彼らの家畜も、私たちのものになるではないか。さあ、彼らに同意しよう。そうすれば、彼らは私たちとともに住むことになる。」

② 後にヨシュアは彼らと盟約を結んだ（ヨシュア 9:15）

ヨシ 9:7 イスラエルの子らはそのヒビ人たちに言った。「おそらく、あなたがたは、私たちのただ中に住んでいるのだろう。どうして私たちがあなたがたと盟約を結べるだろうか。」

ヨシ 9:15 ヨシュアは彼らと和を講じ、彼らを生かしておく盟約を結んだ。会衆の上に立つ族長たちは彼らに誓った。

③ その結果、彼らは神の家に仕えた

ヨシュア 9:23 今、あなたがたはのろわれ、あなたがたはいつまでも

奴隷となり、私の神の家のために、たきぎを割る者、水を汲む者となる。」

かつてはヨシュアをだまし、お情けで生存していたギブオンの住民が、神の家のための薪を割る仕事をしているうちに神の幕屋に仕える者となった。

④ ヒビ人はギブオン人。

ヨシ 11:19 ギブオンの住民であるヒビ人以外に、イスラエルの子らと和を講じた町は一つもなかった。イスラエルの子らは戦って、すべてを奪い取った。

⑤ 信仰が確立する

⑥ 帰還民となる

エズラ 2:20 ギバル族、九十五名。 ◀ 1402. Gibbar(גִּבְבָר) 1 回 ▶

ネヘミヤ 7:25 ギブオン族、九十五名。 ◀ 1391. Gibon (גִּבְעוֹן) 37 回 ▶

ただし、他にも（敵対する）ヒビ人はいた。

ヨシュア 11:3 すなわち、東西のカナン人、アモリ人、ヒッタイト人、ペリジ人、山地のエブス人、ヘルモンのふもと、ミツパの地のヒビ人に人を遣わした。11:4 彼らはその全陣営とともに出て来た。海辺の砂のように大勢の兵で、馬や戦車も非常に多かった。11:5 これらの王たちはみな集まり、進んで行き、イスラエルと戦うためにメロムの水のほとりでもとに陣を敷いた。

34:8 ハモルは彼らに語りかけた。「私の息子シェケムは、心からあなたがたの娘さんを恋い慕っています。どうか娘さんを息子の嫁にしてください。

恋い慕っています= ◀2836. Chashaq(חָשַׁק)(ハシャク) 11 回▶ 慕う
つなぎ、かぶせる (出 38:17) 幕屋の柱頭のかぶせもの
愛する (詩 91:14) 「彼がわたしを愛しているからわたしは彼を助け
出す。」

(参考：次のものは別の言葉) ◀ 8669. teshuqah 3 回▶
創世記 3:16 恋い慕う (妻が夫を慕う)
創世記 4:7 慕う (罪がカインを慕う)
雅歌 7:10 恋い慕う 女が男を

34:23 そうすれば、彼らの群れや財産、それにすべての彼らの家畜も、私たち
のものになるではないか。さあ、彼らに同意しよう。そうすれば、彼らは私たち
とともに住むことになる。」

@ = 周りを説得するために出た言葉

34:25 三日目になって、彼らの傷が痛んでいるとき、ヤコブの二人の息子、デ
ィナの兄シメオンとレビが、それぞれ剣を取って難なくその町を襲い、すべて
の男たちを殺した。

35:1 神はヤコブに仰せられた。「立って、ベテルに上り、そこに住みなさい。
そしてそこに、あなたが兄エサウから逃れたとき、あなたに現れた神のために
祭壇を築きなさい。」

=@ 不従順の為にベテルには行かなかったが、31 章 1 3 節で語られた、神の
命令を苦しみの中で受け入れる。

35:5 彼らが旅立つと、神からの恐怖が周りの町々に下ったので、だれもヤコ

ブの息子たちの後を追わなかった。

35:9 ヤコブがパダン・アラムから帰って来たとき、神は再び彼に現れ、彼を祝福された。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。 (google)ひざ。

35:10 (改 4)神は彼に仰せられた。「あなたの名はヤコブである。しかし、あなたの名は、もうヤコブとは呼ばれない。イスラエルが、あなたの名となるからだ。」こうして神は彼の名をイスラエルと呼べられた。

35:10 (改 2)神は彼に仰せられた。「あなたの名はヤコブであるが、あなたの名は、もう、ヤコブと呼んではならない。あなたの名はイスラエルでなければならない。」それで彼は自分の名をイスラエルと呼んだ。

@(改 2)の翻訳だと以前 (32:28) から主は彼をイスラエルと呼んでいたが、この時からヤコブは自分自身をイスラエルと呼ぶようになった。

35:11 神はまた、彼に仰せられた。「わたしは全能の神である。生めよ。増えよ。一つの国民が、国民の群れが、あなたから出る。王たちがあなたの腰から生まれ出る。

@全能の神＝エルシャダイ

国民 (ゴイ・単数形) = ◀ 1471. goy 561 回▶ 国、民

国民の群れ = (ゴイム・複数形) + 群れ = 外国人

35:18 彼女が死に臨み、たましいが離れ去ろうとしたとき、その子の名をベ

ン・オニと呼んだ。しかし、その子の父はベニヤミンと名づけた。

◀ 1126. Ben-oni (בן־אוני)(בְּנֵי־אוֹנִי)1回▶ oni は「問題、悲しみ、wickedness」を意味する
◀ 205. aven (אָוֶן)78回▶ の派生語

◀ 1144. Binyamin (בְּנֵי־מִינִן)▶

◀ 1121. ben (בן)▶ 息子

◀ 3225. yamin (יָמִין)▶ 右の手、 右

35:28 イサクの生涯は百八十年であった。

36:14 ツィブオンの娘 アナ の娘である、エサウの妻オホリバマの子は次のとおり。オホリバマはエサウに、エウシュとヤラムとコラを産んだ。

@温泉を発見 (36 : 24)

36:24 ツィブオンの子は次のとおり。アヤ、アナ。これは、父ツィブオンのろばを飼っていたとき、荒野で温泉を見つけたアナである。

37:6 ヨセフは彼らに言った。「私が見たこの夢について聞いてください。

詩 105:19 彼のことばがそのとおりになるときまで【主】のことばは彼を鍊った。

37:7 見ると、私たちは畑で束を作っていました。すると突然、私の束が起き上がり、まっすぐに立ちました。そしてなんと、兄さんたちの束が周りに来て、私の束を 伏し拝んだ のです。」

伏し拝んだ＝シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172回)▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

37:10 ヨセフが父や兄たちに話すと、父は彼を叱って言った。「いったい何な

のだ、おまえの見た夢は。私や、おまえの母さん、兄さんたちが、おまえのところに進み出て、地に伏しておまえを**拝む**というのか。」

拝む=シャハー ◀7812. shachah (שחח) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

@受けた預言と現実には大きなギャップがあるかもしれないがそれによって将来は左右されない。

37:11 兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心にとどめていた。

@与えられた幻に対する敵の攻撃

@受けた預言と現実とは異なるかもしれないが、それによって将来が左右される事はない。

@与えられた幻に対する敵の攻撃

1) プライド 2) 性的なもの 3) お金 4) 怠慢

37:12 その後、兄たちは、シェケムで父の羊の群れを世話するために出かけて行った。

@シェケムは今のナブラス

37:14 父は言った。「さあ、行って、兄さんたちが無事かどうか、羊の群れが無事かどうかを見て、その様子を私に知らせておくれ。」こうして彼をヘブロンの谷から使いに送った。それで彼はシェケムにやって来た。

@これが今のヘブロンを指すなら75 kmも離れている

37:25 それから、彼らは座って食事をした。彼らが目を上げて見ると、そこに、イシュマエル人の隊商がギルアデからやって来ていた。彼らは、らくだに樹膠と乳香と没薬を背負わせて、エジプトへ下って行くところであった。

@哀れみを請うヨセフを尻目に食事をした。

(創世記 42:21) で後悔

(創世記 42:21 彼らは互いに言った。「まったく、われわれは弟のことで罰を受けているのだ。あれが、あわれみを求めたとき、その心の苦しみを見ながら、聞き入れなかった。それで、われわれはこんな苦しみにあっているのだ。」

37:26 すると、ユダが兄弟たちに言った。「弟を殺し、その血を隠しても、何の得になるだろう。

37:27 さあ、ヨセフをイシュマエル人に売ろう。われわれが手をかけてはいけない。あいつは、われわれの弟、われわれの肉親なのだから。」兄弟たちは彼の言うことを聞き入れた。

@ユダのとりなし。しかしそれは中途半端な妥協だった。

37:31 彼らはヨセフの長服を取り、雄やぎを屠って、長服をその血に浸した。
@かって父を子ヤギの毛皮でだました事の刈り取り。

創世記 27:16 また、子やぎの毛皮を、彼の両腕と、首の滑らかなところに巻き付けた。

37:36 あのみディアン人たちは、エジプトでファラオの^{廷臣}、侍従長ポティファルにヨセフを売った。

。

廷臣 = ◀ 5631. saris (סָרִיס) (サリース) 42 回 ▶ 頻度 42 回、その内宦官は 15 回

@不正確な翻訳

2列王記 8:6 王が彼女に尋ねると、彼女は王にそのことを話した。そこで、王は彼女のためにひとりの^{宦官}に命じて言

った。「彼女の物は全部返してやりなさい。それに、彼女がこの地を離れた日から、きょうまでの畑の収穫もみな、返してやりなさい。」

◀ 5631. saris (סָרִיס)(サリース) 42 回▶

(KJV) (NAS) officer (NIV) official

◀ 5631. saris (סָרִיס) 42 回▶ 廷臣(Ge37:36)。(1 サム 8:15)・・・ただし(改 4)では廷臣

宦官と訳されるのは 42 回中 38 回、最も古くて(1 列王 22:9)・・・(改 2)の(1 サム 8:15)を除く

第 1 サムエル 8:15 あなたがたの穀物とぶどう畑の十分の一を取り、廷臣や家来たちに与える。

英語主要訳(NAS)(KJV)0では、エステル記になるまでほとんど「宦官 eunuch」とは訳されて登場しない

38:9 しかしオナンは、生まれる子が自分のものとならないのを知っていたので、兄に子孫を与えないように、兄嫁のところに入ると地に流していた。

@オナンはユダ (キリスト) を途絶えさせようとしていた。

ヤコブ ----- ユダ ----- シェラ
・ ----- オナン
・ ----- エル
・
・
・ タマル
・

38:15 ユダは彼女を見て、彼女が顔をおおっていたので遊女だと思い、

遊女= ◀ 2181. zannah (זָנָה) 93 回(V)▶ 姦淫を犯す、娼婦となる、遊女、娼婦、
売春婦

38:17 彼が「群れの中から子やぎを送ろう」と言うと、彼女は「それを送って
くださるまで、何か、おしるしを下されば」と言った。

おしるし= ◀ 6162. erabon (עֲרַבּוֹן) 3 回▶ 創世記 38 章に 3 回出てくるだけの単語
現代ヘブライ語でもエラボンは
保障を意味する

38:18 彼が「しるしとして何をやろうか」と言うと、「あなたの印章とひもと、
あなたが手にしている杖を」と答えた。そこで彼はそれを与えて、彼女のとこ
ろに入った。こうしてタマルはユダのために子を宿した。

(改 2)38:18 それで彼が、「しるしとして何をあげようか。」と言
うと、「あなたの印形とひもと、あなたが手にしている杖。」と
答えた。そこで彼はそれを与えて、彼女のところにはいった。
こうしてタマルは彼によってみごもった。

ユダはカナン人の女を娶りましたが、それは神様の御心に沿ったものではありませんでした。前回、その女が子どもをもうけるのを妨げたオナンを主が裁かれましたが、だからと言って、カナン人の女による子孫は神様にとって妥協の産物でした。

そういった中、タマルが立ち上がりました。彼女は主の御心云々を知らなかったと思いますが、とにかくユダによって子孫を残そうとし、主はそれを祝福されました。

なぜなら、そのユダの家系こそ救い主イエスキリストがお生まれになるためのものだから、途中でやらかしてしまったユダの失敗（カナン人の女との結婚）をなくしたかったからです。

そう考えると、新しい新改訳の「こうしてタマルはユダのために子を宿した。(38:18)」という翻訳は、古い訳の「こうしてタマルは彼によってみごもった。」よりも優れていることがわかります。

古い訳だと単に身ごもった因果関係を伝え、雰囲気的にはユダがやらかしちゃった的なニュアンスですが、新しい訳だとユダのために身ごもる必要があったことが伝わるからです。

しるし= ◀ 6162. erabon (ערבון) 3 回 ▶ 創世記 38 章に 3 回出てくるだけの単語
現代ヘブライ語でもエラボンは
保障を意味する

ギリシャ語でも ◀ 728. arrabón 3 回 ▶

第 2 コリント 1 : 2 2 II コリ 1:22 神はまた、私たちに証印を押し、
保証として御霊を私たちの心・・・

第 2 コリント 5 : 5 ……神はその保証として御霊を下さいまし
た。

エペソ 1 : 1 4 エペ 1:14 聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保
証です。・・・

印章 = ◀ 2368. chotham (חותם) 14 回 ホタム ▶

雅 8:6 封印のように、私をあなたの胸に、封印のように、あなたの
腕に押印してください。・・・

ハガイ 2:23 その日、——万軍の【主】のことば——シェアルティエルの子、わたしのしもべゼルバベルよ、——【主】のことば——わたしはあなたを選んで印章とする。わたしがあなたを選んだからだ。——万軍の【主】のことば。』

@この印形(ホタム)が 新約ではアラボンだという教えがあるが(おそらく)

正確には、印形は聖霊を表しているつまり、保証（しるし、エラボン）として御霊（印形 ホタム）を下さいました」といえるでしょう。

ひも = ◀ 6616. pathil (פְּתִיל) 11 回 ▶ ひも、糸

ヨシュア 2:18 の赤いひもの「ひも」とは異なる単語

ひも = tiqwat hut (חוט) (תְּקוּת) = ◀ 8615. tiqvah 34 回 ▶ ひも、希望 ◀ 2339. chut 7 回 ▶ ひも、糸。

ひも = ベルト（真理） 杖 = 権威

@タマルはユダのために子を宿した = (へ) そして彼女は彼に身ごもった
(改2)タマルは彼によってみごもった

(לו) (וְהָרָה) ワタハル・ロー and she conceived (for, to) him.

(לו) は「～の為に」「～に」を意味する。

(לו) ローは「彼に」という意味。(לו) ラクは「あなたに」(Ge4:12)。(ליהיה)

ルツ 4:12 どうか、【主】がこの娘を通してあなたに授ける子孫によって、タマルが ユダに 産んだペレツの家のように、あなたの家になりますように。」

ユダに = (ליהודה) リ・フダー。ユダ (の為) に
タマルがユダに好意を与えた。

38:21 その友人がその土地の人々に「エナイムの道端にいた 娼婦 はどこにいますか」と尋ねると、彼らは「ここに娼婦がいたことはありません」と答えた。

娼婦 = ◀ 6948. qedeshah (קְדֻשָּׁה) 5 回 ▶ (KJV) harlot 娼婦、神殿娼婦

娼婦=(協共)神殿娼婦

この単語は、単なる遊女と区別されている。5回しか登場しないことからわかる。

遊女を表すもう一つの単語は 93 回

創世記 38:15 ユダは彼女を見て、彼女が顔をおおっていたので**遊女**だと思い、

遊女= ◀ 2181. zarah (זָרָה) 93 回(N)▶ 姦淫を犯す、娼婦となる、遊女、娼婦、売春婦

38:24 三か月ほどして、ユダに、「あなたの嫁のタマルが**姦淫をし**、そのうえ、なんとその姦淫によって身ごもっています」と告げる者があった。そこでユダは言った。「あの女を引き出して、焼き殺せ。」

姦淫する=◀ 2181. zarah (זָרָה) 93 回(N)▶ 姦淫を犯す、娼婦となる、遊女、娼婦、売春婦

38:26 ユダはこれを調べて言った。「あの女は私よりも正しい。私が彼女をわが子シエラに与えなかったせいだ。」彼は二度と彼女を知ろうとはしなかった。

正しい= ◀ 6663. tsadeq or tsadoq 41 回▶(V)正しくする、義とする

38:29 しかし、その子が手を引っ込めたとき、もう一人の兄弟が出て来た。それで彼女は「何という**割り込み**をするのですか」と言った。それで、その名はペレツと呼ばれた。

@割り込む= ◀ 6556. perets (פָּרֵץ)19 回▶

@ペレツ=開くもの、心砕くもの、割り込むもの

39:5 主人が彼にその家と全財産を管理させたときから、【主】はヨセフのゆえ

に、このエジプト人の家を**祝福された**。それで、【主】の**祝福**が、家や野にある全財産の上にあった。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。 (google)ひざ。

祝福 (名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶ 祝福。(google)では「あいさつ」

39:6 主人はヨセフの手に全財産を任せ、自分が食べる食物のこと以外は、何も気を使わなかった。しかもヨセフは体格も良く、顔だちも美しかった。

39:10 彼女は**毎日**ヨセフに言い寄ったが、彼は聞き入れず、彼女のそばに寝ることも、一緒にいることもしなかった。

39:13 彼が上着を彼女の手に残して外へ**逃げた**のを見ると、

@ 2テモテ 2:22 あなたは若いときの情欲を**避け**、きよい心で主を呼び求める人たちとともに、義と信仰と愛と平和を追い求めなさい。

@情欲に対しては、立ち向かうのではなく、避ける(逃げる)こと。

神からの(試み) = 喜ぶ(ヤコブ1:2)

サタンからの(誘惑) = 立ち向かう(ヤコブ4:7)

世からの(誘惑) = 逃げる(創世記39:13)

39:14 彼女は家の者たちを呼んで、こう言った。「見なさい。私たちに対して**いたづらを**させるために、主人はヘブル人を私たちのところに連れ込んだのです。あの男が私と寝ようとして入って来たので、私は大声をあげました。

いたづらする = ◀ 6711. tsachaq (תשאַק) 13 回▶ 笑う。 愛撫(Ge26:8)。からかう(Ge21:9)。いたづらする(Ge39:14)。戯れる(Ex32:6)

(NAS) he has brought in a Hebrew to us to make sport of us

(KJV) he hath brought in an Hebrew unto us to mock us

40:1 これらのことの後、エジプト王の献酌官と料理官が、その主君、エジプト王に対して過ちを犯した。

40:14 あなたが幸せになったときには、どうか私を思い出してください。私のことをファラオに話して、この家から私が出られるように、私に恵みを施してください。

@人頼み

41:38 そこで、ファラオは家臣たちに言った。「神の霊が宿っているこのような人が、ほかに見つかるだろうか。」

旧約で「神の霊が宿る」とされた人の多くは、異教徒の言葉による。つまり正しくない感想。

ダニエル 5:11 あなたの王国には、聖なる神の霊の宿る人がいます。あなたの父上の時代、彼のうちに、才気と聡明さと、神々の知恵のような知恵があることが分かりました。あなたの父上であるネブカドネツアル王は、彼を呪法師、呪文師、カルデア人、占星術師たちの長として立てられました。

神 = 'ē-lā hîn(עֲלֵי הַיְיָ) (5:14 と同じ) = ◀ 426. elah 95 回 ▶ 神、神々(異教の神)

ダニエル 5:14 おまえのうちに神々の霊が宿り、また、おまえのうちに、才気と聡明さとすぐれた知恵があることが分かったと聞いている。

神 = 'ē lā hîn(אֱלֹהִים)(5:11 と同じ) = ◀ 426. elah 95 回 ▶ 神、神々(異教の神)

聖書自身がそう語っている箇所

@民数記 27:18 主はモーセに仰せられた。「あなたは神の靈の宿っている人、ヌンの子ヨシュアを取り、あなたの手を彼の上に置け。

@申命記 34:9 ヌンの子ヨシュアは知恵の靈に満たされていた。モーセがかつて彼の上にその手を置いたからである。イスラエルの子らは彼に聞き従い、**【主】**がモーセに命じられたとおりに行った。

41:43 そして、自分の第二の車に彼を乗せた。人々は彼の前で「ひざまずけ」と叫んだ。こうしてファラオは彼にエジプト全土を支配させた。

ひざまずけ = ◀ 86. abrek 1 回 ▶ ひざまづく

なぜか(改4)で欄外注釈で「アブレク」と書いていて、他の聖書箇所も書いているが掲載の意味は不明。

41:44 ファラオはヨセフに言った。「私はファラオだ。しかし、おまえの許しなくしては、エジプトの国中で、だれも何もすることができない。」

42:6 ときに、ヨセフはこの地の権力者であり、この地のすべての人に穀物を売る者であった。ヨセフの兄弟たちはやって来て、顔を地に付けて彼を伏し
拝んだ。

伏し拝んだ = シャハー ◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

42:11 私たちはみな、一人の人の子です。私たちは正直者です。しもべどもは
回し者などではございません。」

42:17 こうしてヨセフは彼らを三日間、監禁所にいっしょに入れておいた。

監獄(改2)

42:20 そして、末の弟を私のところに連れて来るがよい。そうすれば、おまえたちのことばが本当だということが分かり、おまえたちが死ぬことはない。」
そこで彼らはそのようにした。

本当だということが分かり = ◀ 539. aman (אָמַן)108回 ▶ 信じる、確かにする、
(ヘブライ語で信じるを意味する一般的な言葉)

確かな(1サム 2:35)(詩 89:28)、堅く建てる(1サム 3:20)(2サム 7:16)(1
王 8:26)

ほんとうだということがわかる(Ge42:20)

忠実な(民 12:7)、長く続く(申 28:59)、

養い育てる(ルツ 4:16)、養育する(エステル 2:7)

乳母(nurse)の語源(2サム 4:4)、わきに抱かれて(イザヤ 60:4)

おぼつく(申 28:66)、当てにする(エレ 15:18)

42:21 彼らは互いに言った。「まったく、われわれは弟のことで罰を受けているのだ。あれが、あわれみを求めたとき、その心の苦しみを見ながら、聞き入れなかった。それで、われわれはこんな苦しみにあっているのだ。」

42:24 ヨセフは彼らから離れて、泣いた。それから彼らのところに戻って来て、彼らに語った。そして彼らの中からシメオンを捕らえて、彼らの目の前で彼を縛った。

@シメオン=次男 長男のルベンはヨセフをおとしめることに反対していた。それゆえシメオンは事実上ヨセフへの策略の最高責任者。

43:1 さて、その地の飢饉は激しかった。

43:2 彼らがエジプトから持って来た穀物を食べ尽くしたとき、父は彼らに言った。「また行って、われわれのために食糧を少し買って来てくれ。」

@困難の中で固執していたものを手放す。

43:9 私自身があの子の保証人となります。私が責任を負います。もしも、お父さんのもとに連れ帰らず、あなたの前にあの子を立たせなかったら、私は一生あなたの前に罪ある者となります。

保証人となります=(協共)安全を請け合います。

保証人= ◀ 6148. arab(עֲרַב) 23 回 ▶ 誓約する 保障する

@ユダ=イエスの先祖の家系=身代わり

ヨブ記 17:3 どうか、私を保証してくれる人をあなたのそばに置いてください。ほかにだれか誓ってくれる人がいるでしょうか。 ◀ 6148. arab(עֲרַב) 23 回 ▶

創 43:14 全能の神が、その方の前でおまえたちをあわれんでくださるように。そして、もう一人の兄弟とベニヤミンをおまえたちに渡してくださるように。私も、息子を失うときには失うのだ。」

@全能の神=エルシャダイ

43:26 ヨセフが家に帰って来たとき、彼らはその家まで携えて来た贈り物を彼

に差し出し、地に伏して彼を拝した。

43:28 彼らは答えた。「あなた様のしもべ、私たちの父は元気で、まだ生きております。」そして、彼らはひざまずいて彼を拝した。

地に伏して & ひざまづいて=カダド ◀ 6915. qadad (777) 15回 ▶ ひざまづく ひれ伏す

拝した*2=シャハー ◀ 7812. shachah (777) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

43:30 ヨセフは弟なつかしさに、胸が熱くなって泣きたくなり、急いで奥の部屋に入って、そこで泣いた。

(へ) 彼は急いだ、それは弟に対して心であこがれを持ち、彼は泣くために求めた、そして彼は部屋に行った、そこで泣いた

44:16 ユダが答えた。「あなた様に何を申し上げられるでしょう。何の申し開きができるでしょう。何と言って弁解することができるでしょう。神がしもべどもの咎を暴かれたのです。今このとおり、私たちも、そして、その手に杯が見つかった者も、あなた様の奴隷となります。」

何の申し開きができるでしょう=(へ)どのようにして自分を正しいとできるだろう

正しい= ◀ 6663. tsadeq or tsadoq 41回 ▶ (V)正しくする、義とする

44:18 すると、ユダが彼に近づいて言った。「ご主人様。どうか、しもべが申し上げますに、耳をお貸してください。どうか、しもべを激しくお怒りにならないでください。あなた様はファラオのようなお方です。」

44:33 ですから、どうか今、このしもべを、あの子の代わりに、あなた様の奴

隷としてとどめ、あの子を兄弟たちと一緒に帰らせてください。

@ユダ

45:5 私をここに売ったことで、今、心を痛めたり自分を責めたりしないでください。神はあなたがたより先に私を遣わし、いのちを救うようにしてくださいました。

45:26 彼らは父に告げた。「ヨセフはまだ生きています。しかも、エジプト全土を支配しているのは彼です。」父は茫然としていた。彼らのことばが信じられなかったからである。

45:27 彼らは、ヨセフが話したことを残らず彼に話して聞かせた。ヨセフが自分に乗せるために送ってくれた車を見ると、父ヤコブは**元気づいた**。

元気づいた = (へ) 霊が生きた (すべての主要な英語訳) 父ヤコブ (の霊)
は元気づいた

◀ 2421. chayah (חיה) ▶ 生きる、(חיה)は現代語では動物

◀ 7307. ruach (רוח) ▶ 霊、風

@

参考: 創 2:7 神である【主】は、その大地のちりて人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。それで人は**生きるもの**となった。

living being

◀ 5315. nephesh (נפש)754 回 ▶ 魂(239 回)、命(146 回)、被造物(9 回)
being(4 回)

◀ 2416. chay (חי)503 回 ▶ 生きる

(改 4)生きるもの (改 2)生きもの

NAS: became a living being.

KJV: and man became a living soul.

KJV では生ける魂と翻訳されているなど、特別な存在に聞こえますが、「生き物」(2:19,20,21,24)などと変わらない言葉

45:28 イスラエルは言った。「十分だ。息子のヨセフがまだ生きていたとは。私は死ぬ前に彼に会いに行こう。」

46:1 イスラエルは、彼に属するものすべてと一緒に旅立った。そしてベエル・シェバに来たとき、父イサクの神にいけにえを献げた。

@来たとき＝一歩踏み出したとき

@ (創世記 26:24) 創 26:24 【主】はその夜、彼に現れて言われた。

「わたしは、あなたの父アブラハムの神である。恐れてはならない。わたしがあなたとともにいるからだ。わたしはあなたを祝福し、あなたの子孫を増し加える。わたしのしもべアブラハムのゆえに。」

46:28 さて、ヤコブはユダを先にヨセフのところへ遣わして、ゴシェンへの道を教えてもらった。そうして彼らは、ゴシェンの地にやって来た。

教えてもらった＝◀ 3384. yarah or yara (יָרָה) 81 回 ▶ 投げる、打つ、射る、示す、教える

46:34 こう答えてください。『しもべどもは若いときから今まで、家畜を飼う者でございます。私たちも、また私たちの先祖も』と。そうすれば、あなたがたはゴシェンの地に住めるでしょう。羊を飼う者はみな、エジプト人に忌み嫌われているからです。」

@それゆえエジプト人と社会的に分離できた。

47:7 それから、ヨセフは父ヤコブを連れて来て、ファラオの前に立たせた。
ヤコブはファラオを **祝福した**。

祝福する＝バラク ◀1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

47:9 ヤコブはファラオに答えた。「私がたどってきた年月は百三十年です。私の生きてきた年月はわずかで、いろいろなわざわいがあり、私の先祖がたどった日々、生きた年月には及びません。」

わざわいがあり＝(改 2)ふしあわせで

47:10 ヤコブはファラオを祝福し、ファラオの前から立ち去った。

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

47:31 イスラエルは言った。「私に誓ってくれ。」ヨセフは彼に誓った。イスラエルは寝床の枕もとで、 **ひれ伏した**。

ひれ伏した＝シャハー◀7812. shachah (שחה) (172 回)▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

嘆願して言った＝◀ 2470. chalah (חלה)76 回▶ 弱くなる、病気になる

48:1 これらのことの後、ヨセフに「お父上が、御病気です」と告げる者があったので、彼は二人の息子、マナセとエフライムを連れて行った。

御病気です＝◀ 2470. chalah (חלה)76 回▶ 弱くなる、病気になる、嘆願する、申し訳ないと思う

出エジプト 32:11 しかしモーセは、自分の神、【主】に嘆願して言った。「【主】よ。あなたが偉大な力と力強い御手をもって、エジプトの地から導き出されたご自分の民に向かって、どうして御怒りを燃やされるのですか。

申命記 29:22 後の世代、あなたがたの後に起こるあなたがたの子孫や、遠くの地から来る異国人は、その地の災害と、【主】がそこで起こされた病気を見て言うであろう。

士師記 16:7 サムソンは言った。「もし、まだ干していない七本の新しい弓の弦で私を縛るなら、私は弱くなり、並みの人のようになるだろう。」

1サムエル 13:12 今、ペリシテ人がギルガルにいる私に向かって下って来ようとしているのに、まだ私は【主】に嘆願していないと考え、あえて、全焼のささげ物を献げたのです。」

1サムエル 22:8 それなのに、おまえたちはみな私に謀反を企てている。息子がエッサイの子と契約を結んでも、だれも私の耳に入れない。おまえたちのだれも、私のことを思って心を痛めることをせず、今日のように、息子が私のしもべを私に逆らわせて、待ち伏せさせても、私の耳に入れない。」

48:3 ヤコブはヨセフに言った。「全能の神がカナンの地ルズで私に現われ、私を祝福して、

@全能の神＝エルシャダイ

祝福する＝バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。

48:9 ヨセフは父に答えた。「神がここで私に授けてくださった息子たちです。」すると、父は「私のところに連れて来なさい。彼らを**祝福しよう**」と言った。

祝福する＝バラク ◀1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改4)。

48:11 イスラエルはヨセフに言った。「おまえの顔が見られるとは**思わなかった**のに、今こうして神は、おまえの子孫も私に見させてくださった。」

思う（期待する）＝◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回▶(V)干渉する、とりなしする、祈る

48:12 ヨセフはヤコブの膝から彼らを引き寄せて、顔を地に付けて**伏し拝んだ**。伏し拝んだ＝シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回)▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

創 48:14 ところがイスラエルは、右手を伸ばして弟であるエフライムの頭に置き、左手をマナセの頭に置いた。マナセが長子なのに、彼は**手を交差させた**のである。

48:15 彼はヨセフを**祝福して**言った。「私の先祖アブラハムとイサクが、その御前に歩んだ神よ。今日のこの日まで、ずっと私の羊飼いであられた神よ。

48:16 すべてのわざわいから私を贖われた御使いが、この子どもたちを**祝福して**くださいますように。私の名が先祖アブラハムとイサクの名とともに、彼らのうちに受け継がれますように。また、彼らが地のただ中で豊かに増えますように。」

祝福する＝バラク ◀1288. (ברך)barak 330 回▶祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改4)。

48:17 ヨセフは、父が右手をエフライムの頭に置いたのを見て、それは間違っていると思い、父の手を取って、それをエフライムの頭からマナセの頭へ移そうとした。

@エフライム＝ヨシュアの先祖

@エフライム＝北イスラエルを代表する。

エゼキエル 37:16 「人の子よ。一本の杖を取り、その上に、『ユダ』と、それにつくイスラエル人のために。』と書きしるせ。もう一本の杖を取り、その上に、『エフライム』の杖、ヨセフと、それにつくイスラエルの全家のために。』と書きしるせ。

37:19 彼らに言え。神である主はこう仰せられる。見よ。わたしは、エフライムの手にあるヨセフの杖と、それにつくイスラエルの諸部族とを取り、それらをユダの杖に合わせて、一本の杖とし、わたしの手の中で一つとする。

@散らされたことから異邦人の雛形でもあるという考え方もある

創 48:19 しかし、父は拒んで言った。「分かっている。わが子よ。私には分かっている。彼もまた、一つの民となり、また大いなる者となるであろう。しかし、弟は彼よりも大きくなり、その子孫は国々に満ちるほどになるであろう。」

48:20 彼はその日、彼らを祝福して言った。「おまえたちによって、イスラエルは祝福のことばを述べる。『神がおまえをエフライムやマナセのようになさるように』と。」こうして彼はエフライムをマナセの先にした。

祝福する＝バラク ◀1288. (ברך)barak 330回▶祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改4)

49:3 **ルベン**よ、おまえはわが長子。わが力、わが活力の初穂。威厳と力強さ
でまさる者。

◀ 7205. Reuben (רְאוּבֵן) ▶ 意味は behold a son 息子を見よ

現代語でもレア (רֵא)は見るを意味する。ただし、母の名のレアはス
ペル違いの(הָאֵל)

@ルベン=長男=レア①

49:4 だが、おまえは水のように奔放で、おまえはほかの者にまさることはな
い。おまえは父の床に上り、そのとき、それを汚した。——彼は私の寝床に上
ったのだ。

@父の床に上り=姦淫

@ (1 歴代誌 5:1 イスラエルの長子ルベンの子孫。ルベンは長子で
あったが、父の寝床を汚したことにより、その長子の権利はイスラエ
ルの子ヨセフの子に与えられた。それで、彼は系図には長子の権利を
持つ者として記載されていない。

49:5 **シメオン**と**レビ**とは兄弟、彼らの剣は暴虐の武器。

@シメオン=次男=レア② レビ=三男=レア③

◀ 8095. Shimon (שִׁמְעוֹן) ▶ 発音はシモン、シモンペテロはシメオンペテロ

◀ 8085. shama (שָׁמַע)1160 回 ▶

レビ=◀ 3878. Levi (לֵוִי) ▶

((◀ 3867. lavah (לָוָה)26 回 ▶結びつく、結びついた)) の派生語

49:8 **ユダ**よ、兄弟たちはおまえを**たたえる**。おまえの手は敵の首の上にあり、
おまえの父の子らはおまえを**伏し拝む**。

首の上にあり=(改2) うなじの上にある

たたえる=ヨウドウカ=◀ 3034. yadah (יָדָה)▶たたえる、感謝する

(NAS)(KJV): praise

ユダ=◀ 3063. Yehudah (יְהוּדָה)▶

@ユダ=四男=レア④

@ヨセフをとりなした。=(創世記 37:26 すると、ユダが兄弟たちに言った。「弟を殺し、その血を隠しても、何の得になるだろう。

37:27 さあ、ヨセフをイシュマエル人に売ろう。われわれが手をかけてはいけない。あいつは、われわれの弟、われわれの肉親なのだから。」兄弟たちは彼の言うことを聞き入れた。

@身代わりになった。=(創世記 44:33 ですから、どうか今、このしもべを、あの子の代わりに、あなた様の奴隷としてとどめ、あの子を兄弟たちと一緒に帰らせてください。

。

@うなじの上にある=首根っこをつかむ

伏し拝む=シャハー◀7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ひざまづく、礼拝する、礼をする

49:9 ユダは獅子の子。わが子よ、おまえは獲物によって成長する。雄獅子のように、雌獅子のように、うずくまり、身を伏せる。だれがこれを起こせるだろうか。

うずくまり==カラ◀3766.(כָּרַע) kara 36 回▶ひざまづく (現へ) ひざまづく (NAS)up. He couches, (KJV) he stooped down (INT) couches (改4) うずくまり

身を伏せる = ◀ 7257. Rabats(רַבַּטִּים)(ラバツツ) 30 回 ▶ 横たわる、身を伸ばす

49:10 **王権**はユダを離れず、**王笏**はその足の間を離れない。ついには彼がシロに来て、諸国の民は彼に従う。

王権 = ◀ 7626. shebet (שֵׁבֶט)(190 回)(N) ▶ 杖、王笏、王権、部族

王笏 = ◀ 2710. chaqat (חֻקַּת)(19 回)(V) ▶ 書き記す(イザ 30:8)、描く(箴言 8:27)、制定する(イザ 10:1)

49:13 **ゼブルン**は海辺に、船の着く岸辺に住む。その境はシドンにまで至る。

◀ 2074. Zebulun (זְבוּלוּן)(ゼブルーン) ▶

語源 ◀ 2082. Zabal(זָבַל)() ▶ の意味は尊ぶ、尊敬する。dwell 住む。

@ゼブルーン = 10 = レア⑥

49:14 **イッサカル**は、たくましいろば、二つの鞍袋の間に身を伏せる。

◀ 3485. Yissaskar (יִשְׂשַׁכָּר) ▶ (意味) 報酬がある

@イッサカル = 9 = レア⑤

49:16 **ダン**は自分の民を、イスラエルの**部族**の一つとしてさばく。

部族 = ◀ 7626. shebet (שֵׁבֶט)(190 回)(N) ▶ 杖、王笏、王権、部族

この単語が「部族」と訳されるのはここが初めて、これ以前にも(創世記 12:3)(創世記 28:14)は部族と訳されるが、

◀ 1835. Dan (דָּן) ▶ 裁き Judge を意味する

◀ 1777. Din(דִּין)(ディーン) ▶ の派生語。(Google)法律

@ダン = 5 = ビルハ①

49:19 **ガド**については、襲う者が襲うが、彼は、その者たちのかかとを襲う。

◀ 1410. Gad (גַּד) ▶ の語源は ◀ 1408. Gad ▶ 幸運から来ている。ただし聖書にはこの単語は載っていない。

@ガド = 7 = ジルバ①

49:20 **アシェル**には、その食物が豊かになり、彼は王のごちそうを作り出す。

◀ 836. Asher (אֲשֵׁר) ▶ の語源は ◀ 833. ashar ▶ 祝福。聖書に 16 回登場する。which を意味する ◀ 834. asher ▶ は 5502 回聖書に登場する。

豊か=(A)◀ 8082. shamen 10 回▶ 脂のある、たくましい、豊か、裕福

@アシェル = 8 = ジルバ②

49:21 **ナフタリ**は放たれた雌鹿。美しい子鹿を産む。

◀ 5321. Naphtali (נַפְתָּלִי) ▶ 格闘する

ナフタリの語源は ◀ 6617. Pthal(פְּתָל)()5 回▶ 捻じ曲げる

この単語はヨブ 5:13 では「悪巧み」。詩篇 18 : 22、2 サムエル 22 : 27 では捻じ曲げる

@小鹿=(別訳)ことば

@ナフタリ = 6 = ビルハ②

49:22 **ヨセフ**は実を結ぶ若枝、泉のほとりの、実を結ぶ若枝。その枝は垣を越える。

◀ 3130. Yoseph (יֹסֵף) ▶ 語源は ◀ 3254. yasaph (יָסַף) (211 回) ▶ 加える、再び

@ ヨセフ = 1 1 = ラケル①

┌ マナセ

ヨセフ ─┬─ エフライム (弟)

@ (ヨシュア 14:4 ヨセフの子孫はマナセとエフライムの二部族になっていたからである。また、レビ族には、住む町と所有する家畜の放牧地以外には、何の割り当て地も与えなかった。

	無い	ある
黙示録	ダン・エフライム	ヨセフ・マナセ
民数記 13 章	マナセ	ヨセフ・エフライム

49:25 おまえを助ける、おまえの父の神によって、おまえを**祝福する**全能者によって、上よりの天の祝福、下に横たわる大水の祝福、乳房と胎の**祝福があるように**。

創 49:26 おまえの父の祝福は、私の親たちの祝福にまさり、永遠の丘の極みにまで及ぶ。これらがヨセフの頭の上に、兄弟たちの中から**選り抜かれた者**の頭の頂にあるように。

選り抜かれた者 = ◀ 5139. nazir (נָזִיר) 16 回 ▶ 聖別された、捧げられた。

49:28 これらはすべてイスラエルの部族で、十二であった。これは、彼らの父が彼らに語ったことである。彼らを**祝福した**とき、それぞれにふさわしい**祝福を与えた**のであった。

祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

49:27 **ベニヤミン**は、かみ裂く狼。朝には獲物を食らい、夕には略奪したものを分ける。」

@ベニヤミン= =ラケル②

◀ 1126. Ben-oni (בן אֹוֹי)▶ oni は「問題、悲しみ、wickedness」を意味する ◀ 205. aven (אֵוֶן)78 回▶ の派生語

◀ 1144. Binyamin (בְּנִימִין)▶

◀ 1121. ben (בֶּן)▶ 息子

◀ 3225. yamin (יָמִין)▶ 右の手、 右

50:15 ヨセフの兄弟たちは、自分たちの父が死んだのを見たとき、「ヨセフはわれわれを恨んで、われわれが彼に犯したすべての悪に対して、仕返しをするかもしれない」と言った。

50:17 『ヨセフにこう言いなさい。おまえの兄弟たちは、実に、おまえに悪いことをしたが、兄弟たちの背きと罪を赦してやりなさい、と。』今、どうか、父の神のしもべたちの背きを赦してください。」ヨセフは彼らのこのことばを聞いて**泣いた**。

@悲しくて泣いた

50:20 あなたがたは私に悪を謀りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとしてくださいました。それは今日のように、多くの人が生かされるためだったのです。

50:24 ヨセフは兄弟たちに言った。「私は間もなく死にます。しかし、神は必ずあなたがたを顧みて、あなたがたをこの地から、アブラハム、イサク、ヤコブに誓われた地へ上らせてくださいます。」

50:25 ヨセフはイスラエルの子らに誓わせて、「神は必ずあなたがたを顧みてくださいます。そのとき、あなたがたは私の遺骸をここから携え上ってください」と言った。

@携え上ってください=約束の地に対する信仰